

地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護

平成29年度

ユニット型地域密着型特別養護老人ホーム清水園

事業報告

社会福祉法人 清水福社会

## 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護とは

地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護は、利用者が可能な限り自立した日常生活を送ることができるよう、入所定員29人以下の介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）が、常に介護が必要な方の入所を受入れ、入浴や食事などの日常生活上の支援や、機能訓練、療養上の世話などを提供します。

地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護は、明るく家庭的な雰囲気があり、地域や家族との結びつきを重視した運営を行うこととされています。

## 少人数の特別養護老人ホームの入所者に対するサービス

定員が29人以下の特別養護老人ホームに入所している利用者に対して、入浴・排せつ・食事等の介護といった日常生活上の世話、機能訓練、療養上の世話を行います。



## 定員など

入所定員 20名

要介護3以上の認定を受けた方（要介護1、2の方でも特例的に入所が認められる場合があります）

## 介護報酬関係

利用金額はご利用される方の介護度に応じた自己負担額をお支払いいただく形となります。ほか食事代、居住費は所得に応じた自己負担額となります。

## 人員配置

正規職員 11名

（生活相談員兼計画作成担当者兼介護職員1名、生活相談員兼介護職員1名  
看護職員2名、介護職員7名）

パート職員 2名（介護職員1名、看護職員1名）

以上13名

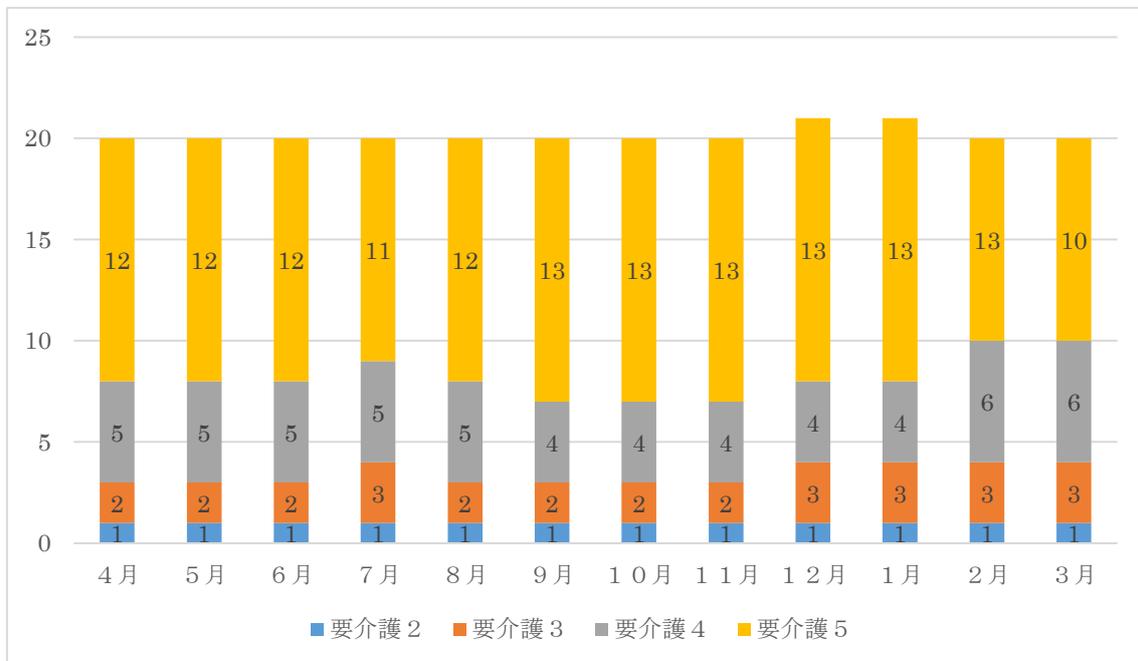
1. 退所者 7名(前年度 2名)

平成29年	4月15日	女性	要介護5(103歳)	医療機関にて死亡
	6月13日	男性	要介護5(89歳)	施設にて死亡
	10月5日	女性	要介護3(87歳)	長期入院
	10月28日	女性	要介護5(90歳)	急変医療機関にて死亡
	12月30日	女性	要介護4(100歳)	うっ血性心不全にて死亡
平成30年	1月5日	女性	要介護5(100歳)	長期入院
	1月18日	女性	要介護5(100歳)	医療機関にて死亡

2. 新規入所者 7名(前年度 2名)

平成29年	4月21日	女性	要介護3(89歳)	蛍水荘より入所
	7月7日	女性	要介護3(87歳)	在宅より入所
	10月20日	女性	要介護3(92歳)	ラサンテより入所
	12月5日	男性	要介護3(87歳)	医療機関より入所
平成30年	1月5日	男性	要介護4(75歳)	在宅より入所
	1月9日	女性	要介護4(89歳)	ソレイユより入所
	2月1日	女性	要介護4(79歳)	有料ふれあいより入所

3. 入所者の要介護別状況



- ・認定の変更申請は0件。更新申請で介護度が変更になられた方は2名。
- ・要介護4以上の方が平均で80%。

#### 4. 入所者の平均要介護度状況

月別/平均	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平均介護度	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4	4.3	4.3

・平均要介護度は、前年度4.5から今年度4.3に下がっている。

#### 5. 年齢別構成表(平成30年3月末現在)

年齢	男	女	計	構成比	
70～74		1	1	2	10%
80～84		1	0	1	5%
85～89		1	8	9	45%
90～94			5	5	25%
95～99			3	3	15%
最低	75歳	70歳	70歳		
最高	87歳	95歳	95歳		
平均	82歳	88.1歳	87.2歳		

・入所者の方の平均年齢は、前年度89.9歳から今年度は87.2歳に下がっている。

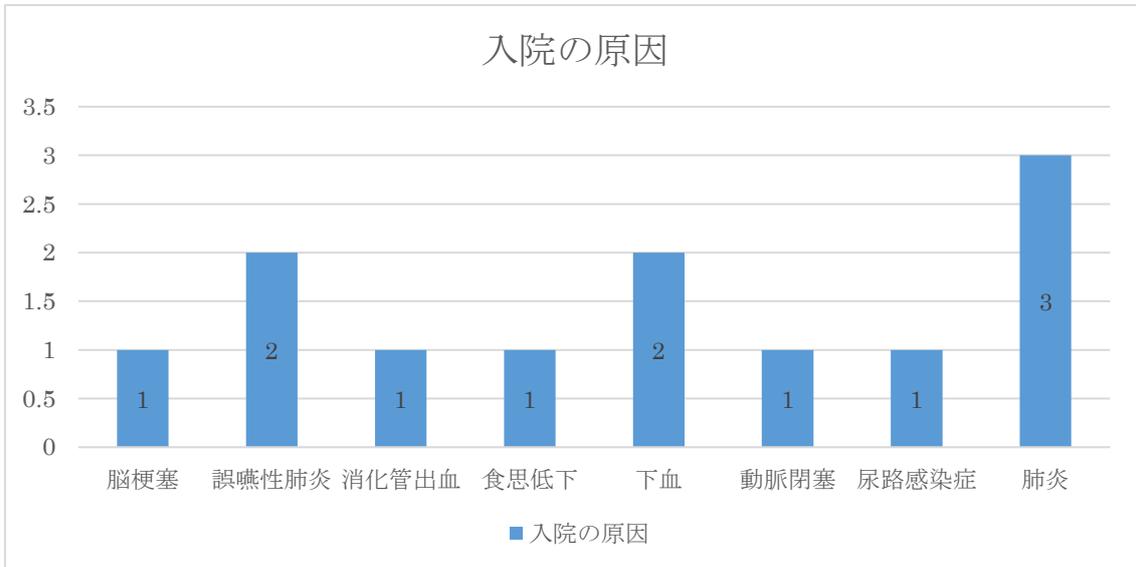
#### 6. 在籍期間別構成表(平成30年3月末現在)

在籍月数	男	女	計	構成比
2月		1	1	5%
3月	1	1	2	10%
4月	1		1	5%
5月		1	1	5%
1年		1	1	5%
1年 7月		2	2	10%
2年 7月	1		1	5%
3年 8月		1	1	5%
4年 1月		1	1	5%
4年 7月		1	1	5%
4年 10月		1	1	5%
5年 3月		1	1	5%
6年 4月		1	1	5%
7年 1月		1	1	5%
9年 6月		4	4	20%
合計	3	17	20	
平均在籍日数	1年	2年 10月	2年 7月	

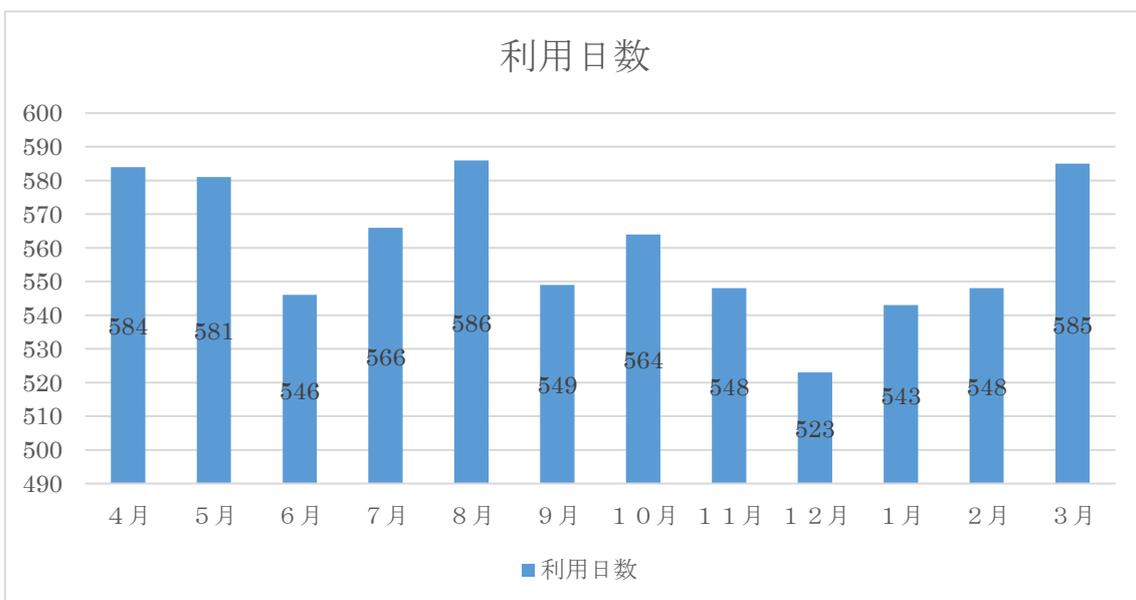
### 7. 入院者数、日数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入院者数	3	4	3	4	1	3	2	2	6	3	2	3	36
入院日数	16	39	54	54	31	51	53	52	94	74	12	35	565

### 8. 入院の原因



### 9. 入所者利用述べ日数



10. 入所待機状況(平成30年3月31日現在)

要介護3以上の方で待機者は14名。

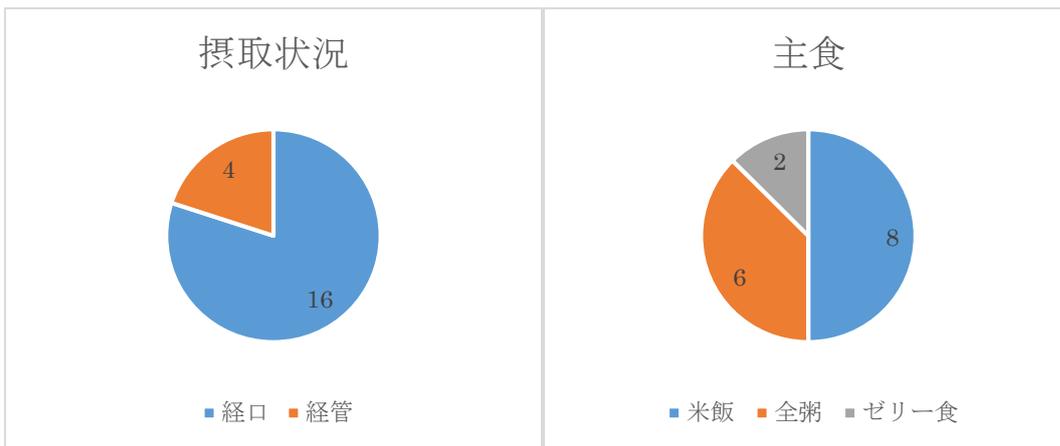
待機場所は、施設入所(特養以外)14名。

11. 入所者の ADL の状況(平成30年3月31日現在)

①食 事

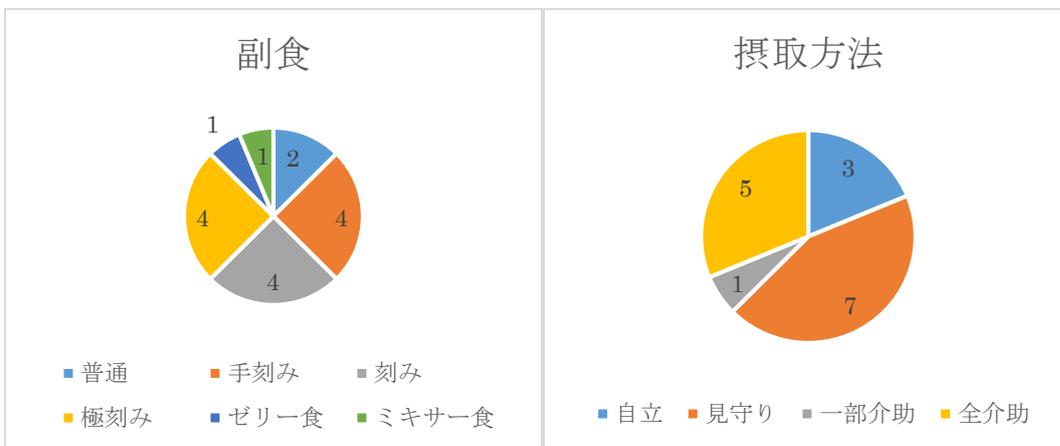
・摂取状況

・食事形態(主食)



・食事形態(副食)

・摂取方法

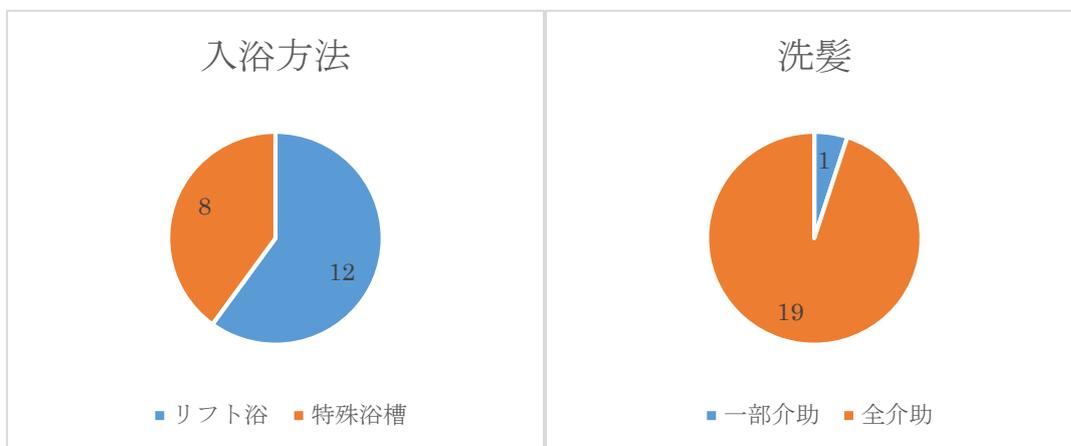


・食事摂取に関しては、ADL の維持向上の為、嚥下状態に合わせてその方にあった食事形態を提供し、自助具等も活用しながら自分で摂取して頂く様にしている。歯科の往診も利用する事ができ、義歯調整等も行っている。誤嚥性肺炎予防に嚥下体操にも取り組んでいる。

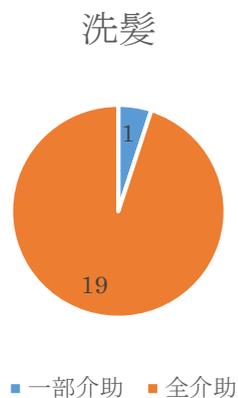
・経管栄養の方も現在4名の方が入所されており、ベッドでの栄養注入でなく体調に応じて昼食は離床し共同生活室で行っている。

## ②入浴

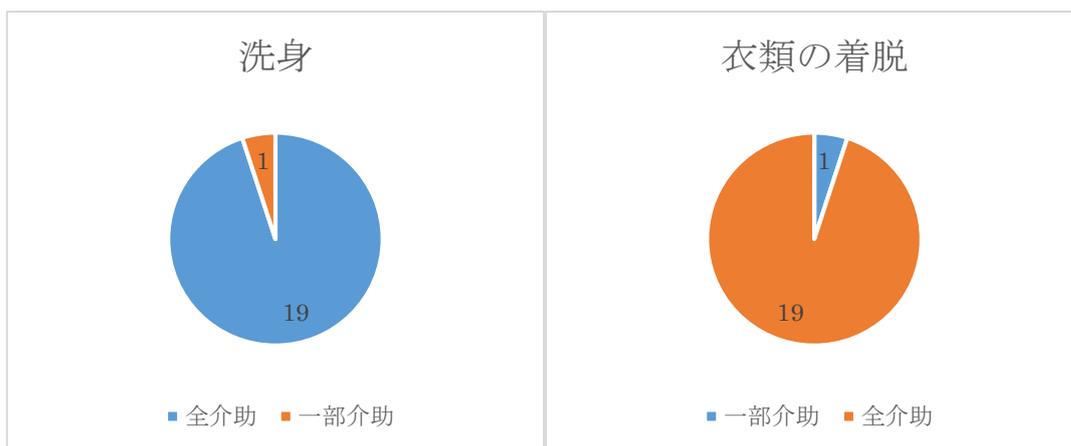
### ・入浴方法



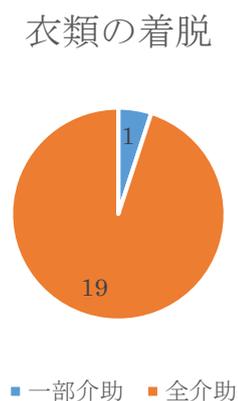
### ・洗髪



### ・洗身



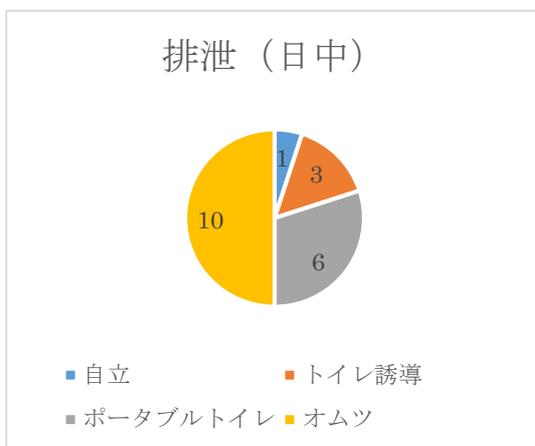
### ・衣類の着脱



- ・入所者の方の皮膚の状態も高齢に伴い低下され刺激に対して炎症が起きやすくなっている。ストレッチャーに移乗介助行う時は、職員二人で介助している。入浴時には皮膚の観察もこまめに行い、軟膏や各個人でアロエを購入してもらい保湿に努めている。
- ・衣類の着脱は、入所者の方の90%以上の方で介助が必要である。

### ③排 泄

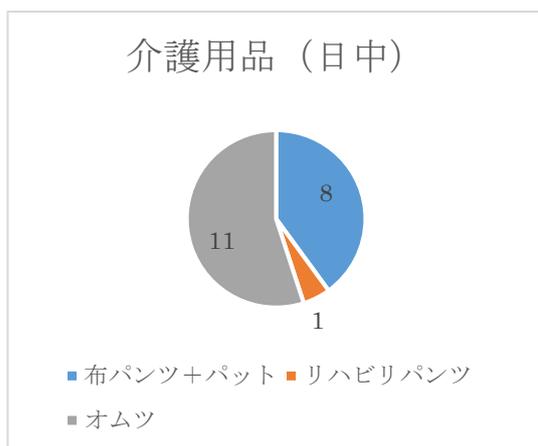
・排泄方法(日中)



・排泄方法(夜間)



・介護用品(日中)



・介護用品(夜間)



## 年間行事報告

月	蛭 ユ ニ ッ ト	天 山 ユ ニ ッ ト	
4 月	お 誕 生 日 見 会 花 見 会	お 茶 花 話 見 会	
5 月	買 い 物 ( 個 別 ) ド ラ イ ブ 会 母 の 日 会	母 の 日 会 買 い 物 ( 個 別 )	
6 月	菖 蒲 見 学 会 外 食 ( 個 別 ) 誕 生 会	菖 蒲 見 学 会 茶 話 生 会	
7 月	七 夕 会 学 浮 立 見 学	七 夕 会 学 浮 立 見 学	
8 月	ス イ カ 割 り 会 誕 生 会	ス イ カ 割 り 会 茶 話 会	
9 月	敬 老 会 問 学 老 市 長 訪 見 彼 岸 花 見	敬 老 会 問 学 老 市 長 訪 見 彼 岸 花 見	

## 年間行事報告

月	蛭 ユ ニ ッ ト	天 山 ユ ニ ッ ト	
10 月	外食、買い物ツアー (大和ジャスコ) コスモス見学	誕 生 会 コ ス モ ス 見 学	
11 月	茶 話 会 小城市文化展見学 鋸山部屋訪問	茶 話 会 小城市文化展見学 鋸山部屋訪問	
12 月	ク リ ス マ ス 会 餅 つ き	買 い 物 ( 個 別 ) ク リ ス マ ス 会 餅 つ き	
1 月	新 年 祝 賀 会 初 詣	新 年 祝 賀 会 初 詣	
2 月	豆 茶 ま き 会 話 き 会	豆 茶 ま き 会 話 き 会	
3 月	外 食 ( 個 別 ) 梅 の 花 見 学 会 誕 生	梅 の 花 見 学 会 誕 生	

\* 定例クラブ活動等…書道クラブ、傾聴ボランティア

## 年間研修関係報告

月	事業所内研修及び会議	外部研修
4月	ユニット主任会議 拘束予防委員会 各ユニット会議 オンコール体制研修 給食委員会 係長会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護実習連絡協議会</li> </ul>
5月	ユニット主任会議 事故予防委員会 認知症ケアに関する会議 各ユニット会議 褥瘡予防委員会 給食委員会 係長会議	
6月	ユニット主任会議 感染症委員会 各ユニット会議 褥瘡予防委員会 給食委員会 法令順守研修 係長会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成29年度地域密着型サービス事業者等に係る集団指導</li> </ul>
7月	ユニット主任会議 各ユニット会議 拘束予防委員会 給食委員会 係長会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・看護職員連絡協議会</li> <li>・介護実習連絡協議会</li> <li>・地域リハビリテーション支援事業研修会</li> </ul>
8月	ユニット主任会議 事故予防委員会 各ユニット会議 給食委員会 認知症ケアに関する会議 メンタルヘルスケア研修 係長会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全国個室ユニット型施設推進協議会職員研修会</li> </ul>
9月	ユニット主任会議 各ユニット会議 感染症委員会 給食委員会 褥瘡予防委員会 係長会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緩和ケア講習会</li> <li>・ユニットケア学習会</li> </ul>

## 年間研修関係報告

月	事業所内研修及び会議	外部研修
10月	ユニット主任会議 拘束予防委員会 各ユニット会議 オンコール体制研修 給食委員会 係長会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全国老人福祉協議会全国大会</li> </ul>
11月	ユニット主任会議 感染症予防委員会 各ユニット会議 褥瘡予防委員会 給食委員会 認知症ケアに関する会議 係長会議 事故予防委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護認定調査員継続研修会</li> <li>・介護支援専門員連絡会中部管内研修会議</li> <li>・看護連絡協議会</li> </ul>
12月	ユニット主任会議 各ユニット会議 生活動作訓練に関する研修 給食委員会 係長会議	
1月	ユニット主任会議 感染症委員会 各ユニット会議 給食委員会 褥瘡予防委員会 係長会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護実習連絡協議会</li> <li>・介護支援専門員実務研修</li> <li>・平成29年度地域密着型サービス事業所計画作成担当者研修会</li> </ul>
2月	ユニット主任会議 事故予防委員会 各ユニット会議 拘束予防委員会 給食委員会 係長会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護支援専門員実務研修</li> <li>・介護職員の為のメンタルヘルス研修</li> </ul>
3月	ユニット主任会議 各ユニット会議 認知症ケアに関する会議 給食委員会 係長会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護支援専門員実務研修</li> </ul>

介護予防短期入所生活介護及び  
短期入所生活介護

平成29年度

地域密着型短期入所生活介護清水園事業報告

社会福祉法人 清水福祉会

1. 利用実績

利用者	介護度	入所日	退所日	利用日数
女性	要支援4	9月26日	10月31日	34日
男性	要介護5	6月19日	7月31日	48日

## 認知症対応型通所介護とは

認知症疾患をお持ちの方を対象にしたデイサービスで、住み慣れた町で生き生きとできる限り自分らしく生活できる環境を提供します。リハビリ体操やレクリエーションにて周囲とのコミュニケーションを図ることで、社会参加への意識を高め自立した生活ができるよう支援するものです。



※イメージ図

## 定員

一日の定員数 12名

## 介護報酬関係

介護度に応じて基本料金（介護保険内）が異なります。

## 人員配置 ※省令基準に準ずる職員配置

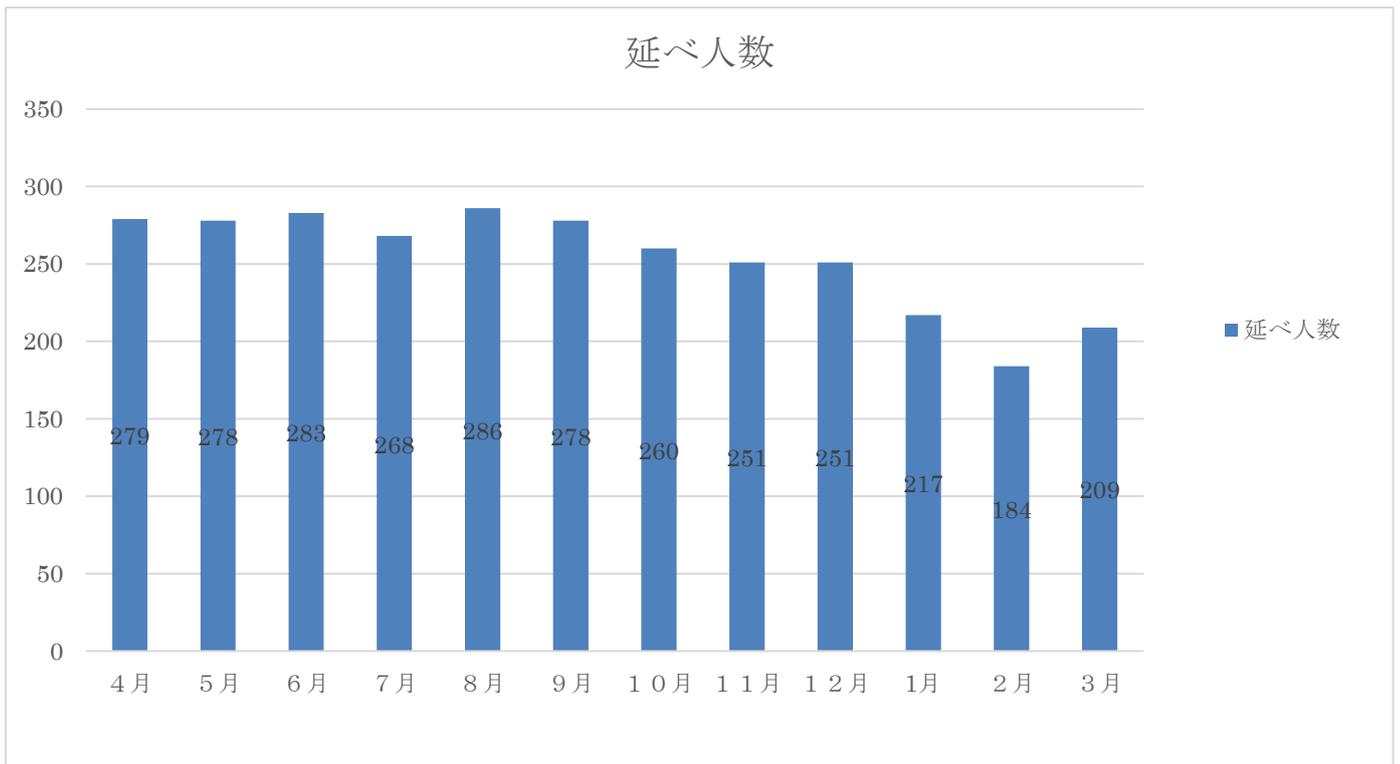
正規職員 5名

（生活相談員兼管理者 1名、生活相談員兼介護職員 2名、介護職員 1名、係長兼介護職員兼機能訓練指導員 1名）

嘱託職員 1名（介護職員）

パート職員 2名（介護職員） 以上 8名

## 1. 利用者の状態（延べ人数）



※ 合計 3,044名、月平均 253.4名、1日平均 8.1名でした。

### ① 月登録者数

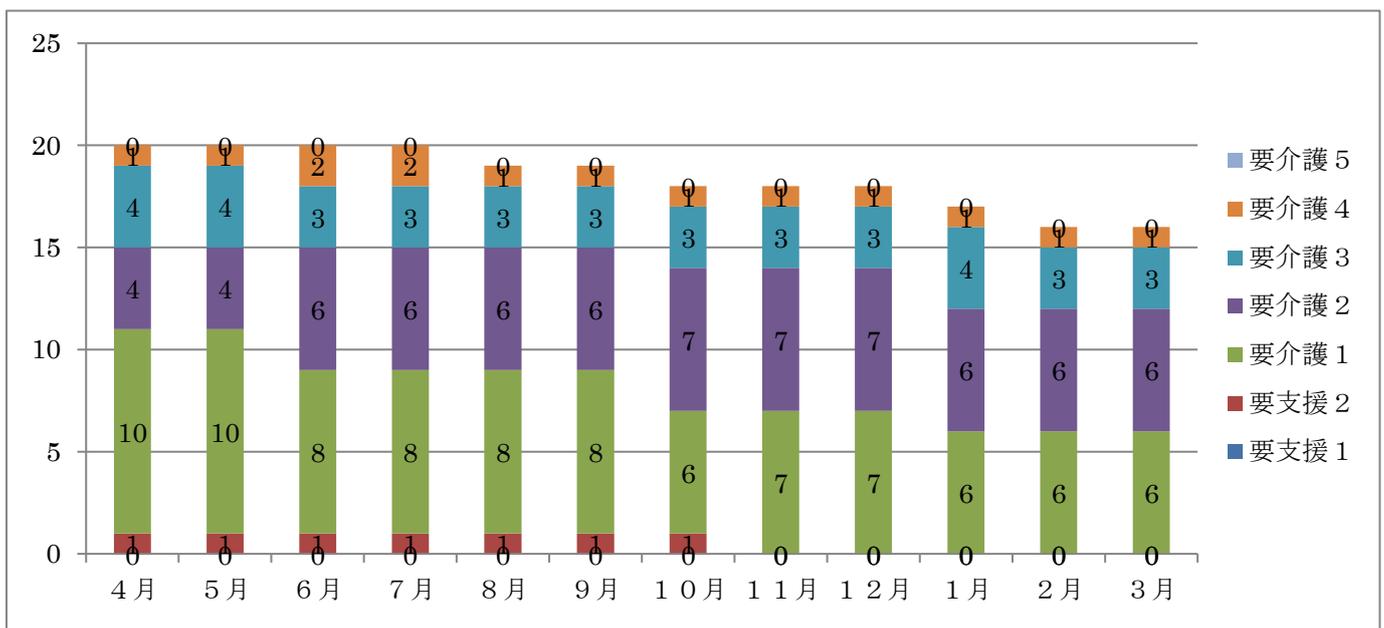
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
20名	20名	20名	20名	19名	19名	18名	18名	18名	17名	16名	16名

### ② 実施日数

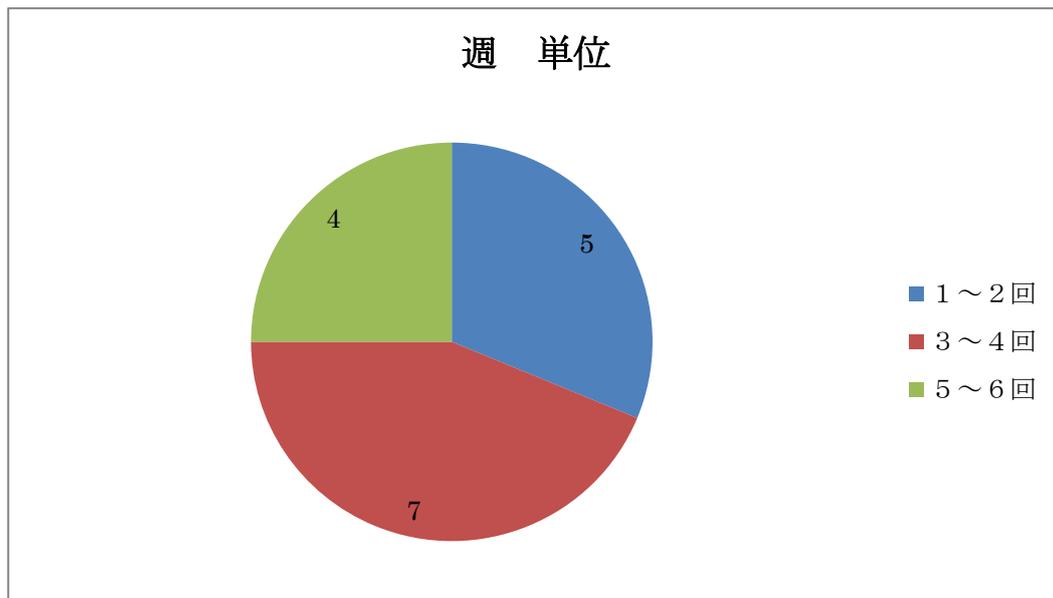
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
30日	31日	30日	31日	31日	30日	31日	30日	31日	29日	28日	31日

※ 合計日数 363日

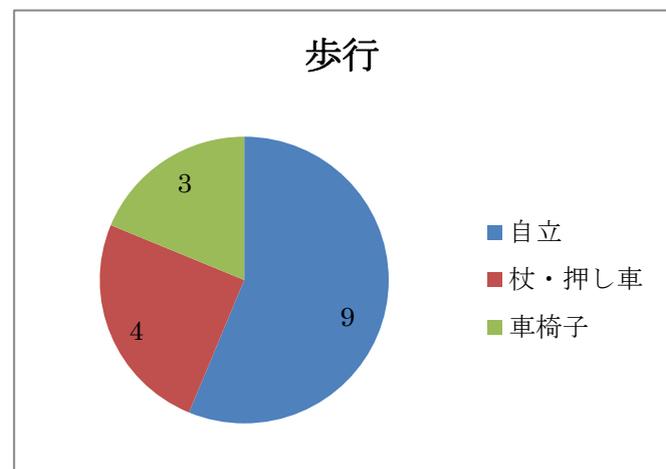
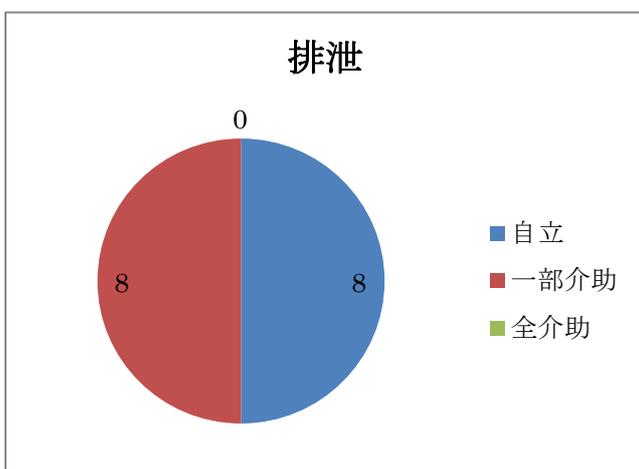
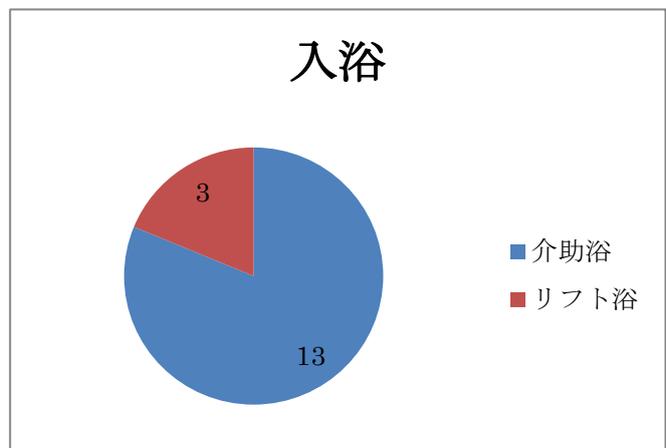
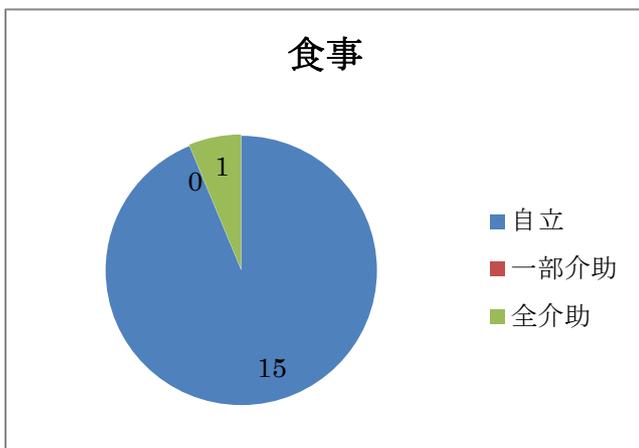
## 2. 利用者の状態（要介護度別 登録者数）



3. 利用者の利用の頻度 (平成30年 3月現在)



4. 利用者の ADL 状況 (平成30年 3月現在)



## 5. 目標の達成状況

### (1) 自立支援の提供

利用者の方々や家族の生活ニーズや課題等をアセスメントし、(介護予防)認知症通所介護計画を立案、実施、モニタリングにより自立支援を提供しました。自立支援に向けての施設内研修会、勉強会月1回実施しチームケアに繋がりました。

### (2) 認知症ケアの充実

利用者の方々が安心して在宅での生活を継続出来る様、利用者の方々の症状(行動障害)や特性を終礼、勉強会(月1回)にて共有しケアの充実を図り、心身機能維持に繋がりました。

### (3) 地域基盤の整備

地域性を高める為に、脳いきいき教室にて認知症や認知症の方の理解を深められる機会の場を提供し地域の方々と一緒にケアを進められる基盤の整備を行いました。

## 6. 利用者への処遇結果

- ①利用者の方々が住み慣れた地域・自宅で自立した生活が継続出来る様、デイサービスでも役割(洗濯干し、湯呑み洗い等)をもって日常生活を過ごして頂きました。
- ②利用者の方一人ひとりの心身状況等を月1回会議にて情報共有し、笑顔・思いやりを持って接し、統一されたケアを行いました。入浴、排泄時には、女性対応のケアを望まれる方については、時間・場所を工夫し個別ケアを提供しました。
- ③原因、疾患別のケアを行う為、利用者様の病歴、症状、背景を終礼ミーティングにて確認共有し、症状に応じたケアを提供し認知症の症状緩和に繋がりました。
- ④アクティビティプログラムの充実を図る為、7分間体操、ビューティーケア、回想法等、研修に参加し学んだ事を提供しました。利用者の方々が楽しんで、脳の活性化、心身機能維持に努めました。
- ⑤個別機能訓練を開始し対象の利用者に個別にプログラムを組み、脳機能向上、筋力向上などを職員が付添い実施し ADL(日常基本動作)・IADL(手段的日常生活動作)の状態維持、改善に繋がりました。
- ⑥水分を摂取して頂くため、歩行訓練、レクレーション活動後には、季節に応じて水分温度工夫し、提供させて頂き、お茶で飽きられた方には、すだち酢やコーヒー等を提供させて頂き摂取量の増加と共に1日1000mlを摂取して頂きました。脱水にての急変は有りませんでした。

## 7. 介護支援状況

### ① 食事

利用者の方々の嗜好を取り入れ管理栄養士の立てる献立により、栄養並びに利用者の方々の身体状況及び嗜好を考慮した食事を提供しております。食事は、なるべく自力で食べて頂き、家庭的な雰囲気で作事が出来る様環境づくりに努めています。

### ② 入浴

来園時に血圧、体温、脈の測定を行い、健康状態の把握に努め利用者の方々の心身の状態に応じた入浴方法を実施しています、入浴をされない方については、着替え又は清拭を行っています。浴室での事故防止に努め、身体を清潔にし健康増進を図りプライバシーに配慮した介助を行っています。

### ③ 排泄

利用者の方々の意志を尊重し、精神的負担をかけない様介助方法を工夫し、事故防止に努めると共に、プライバシーを尊重する姿勢を持ち、介助を行っています。又心身機能維持向上及び機能訓練の為、オムツ使用の方も出来るだけトイレ誘導に繋げています。

### ④ 機能訓練

日常生活における身体機能低下を防止する為、個々の介護計画に応じて日常生活を送る上で必要な機能の回復又は減退を防止する為の訓練を行っています。訓練につきましては、玄関ホール内で歩行訓練を行っています。

### ⑤ レクリエーション

認知症の予防を目的に利用者の方一人ひとりに合わせた個別のゲーム、音楽、書道等を取り入れ、認知リハビリとして、記憶の訓練、簡単な計算や漢字・ことわざ、創作等を行い脳の活性化に努めています。又生きがい活動、身体能力に応じた活動を施設内外で実施しています。

#### プログラム内容

- ・室内ゲーム（輪投げ・ボーリング等）
- ・読み書き（漢字・計算・ことわざ）
- ・創作活動
- ・回想法（昔の遊びや仕事等当時を語る）
- ・音楽クラブ
- ・季節に応じたドライブ等
- ・書道クラブ
- ・お菓子作り
- ・ビューティーケア

## ⑥ 地域連携運営推進会議

基準省令の改正により地域との連携や運営の透明性を確保するため28年度から運営推進会議を設置しました。6か月に一回、事業実績の報告を及び活動内容報告を行い、認知症対応型通所介護に対する意見を求め、事業の向上に努めています。

○実施回数・・・2回（6月、12月）

○参加人数・・・6月10人 12月9人

（メンバー構成）

- 1 ご家族代表
- 2 ボランティア代表
- 3 老人クラブ代表
- 4 民生委員代表
- 5 区長（地域住民代表）
- 6 小城市役所高齢福祉課
- 7 小城市北部地域包括支援センター
- 8 認知症対応型通所介護従事者

## ⑦ その他

利用者の方々に、デイサービスで役割を持って頂く為に、食事の配膳や片付け、湯のみ洗い、洗濯物干しやとりこみ等を職員と一緒に手伝って頂いています。

## 認知症対応型デイサービスセンター 平成 29 年度 行事報告

月	内容
4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・花見（園庭）花見弁当を準備</li> <li>・ドライブ（大和チューリップ見学・川上鯉のぼり見学）</li> </ul>
5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近郊ドライブ（小城公園 つつじ見学）</li> <li>・レクリエーション大会（輪投げ）</li> </ul>
6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大和菖蒲園見学</li> <li>・レクリエーション大会（ボーリング）</li> <li>・紫陽花見学</li> </ul>
7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・七夕祭り</li> <li>・蓮の花見学</li> </ul>
8月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・向日葵見学</li> <li>・おやつ作り</li> <li>・干拓（ムツゴロウ）</li> </ul>
9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・敬老祝賀会</li> <li>・彼岸花見学</li> </ul>
10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・デイサービスセンター ミニ運動会</li> <li>・コスモス見学（金立公園）</li> </ul>
11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多久向日葵見学      ・シチメンソウ見学</li> <li>・紅葉見学              ・音楽コンサート見学</li> </ul>
12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・門松作り              ・餅つき</li> <li>・クリスマス会</li> </ul>
1月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・初詣（三社参り）</li> <li>・書き初め</li> </ul>
2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・節分豆まき          ・牛尾梅林見学</li> </ul>
3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ひな祭り</li> <li>・小城公園や小城周辺での花見</li> </ul>

※外出した際は、写真をとり季節毎のお便りを作成し、家族の方や地域の公民館に配布します。

# 認知症対応型デイサービスセンター 平成 29 年度 会議・研修報告

月	会議・研修	外部研修
4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 全体会議</li> <li>・ 身体拘束廃止研修</li> <li>・ 事故予防研修</li> <li>・ 法令順守研修会</li> <li>・ デイ会議</li> <li>・ 行事事業</li> <li>・ 認知症研修</li> </ul>	
5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 全体会議</li> <li>・ 身体拘束廃止研修</li> <li>・ 事故予防研修</li> <li>・ 感染症（食中毒）予防研修</li> <li>・ デイ会議</li> <li>・ 行事事業</li> <li>・ 安全管理研修</li> <li>・ 認知症研修</li> </ul>	
6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 全体会議</li> <li>・ 身体拘束廃止研修</li> <li>・ 事故予防研修</li> <li>・ 感染症（食中毒）研修</li> <li>・ デイ会議</li> <li>・ 行事事業</li> <li>・ プライバシー保護に関する研修</li> <li>・ 虐待防止研修</li> <li>・ 認知症研修</li> </ul>	
7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 全体会議</li> <li>・ 身体拘束廃止研修</li> <li>・ 事故予防研修</li> <li>・ デイ会議</li> <li>・ 行事事業</li> <li>・ 認知症研修</li> </ul>	認知症講演会
8月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 全体会議</li> <li>・ 身体拘束廃止研修</li> <li>・ 事故予防研修</li> <li>・ デイ会議</li> <li>・ 行事事業</li> <li>・ 認知症研修</li> </ul>	老施協職員研修会太極拳体操
9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 全体会議</li> <li>・ 身体拘束廃止研修</li> <li>・ 事故予防研修</li> <li>・ デイ会議</li> <li>・ 行事事業</li> <li>・ 認知症研修</li> </ul>	
10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 全体会議</li> <li>・ 身体拘束廃止研修</li> <li>・ 事故予防研修</li> <li>・ デイ会議</li> <li>・ 行事事業</li> <li>・ 認知症研修</li> <li>・ 感染症（食中毒）予防研修</li> </ul>	CPAT 研究会
11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 全体会議</li> <li>・ 身体拘束廃止研修</li> <li>・ 事故予防研修</li> <li>・ デイ会議</li> <li>・ 行事事業</li> <li>・ 認知症研修</li> </ul>	デイサービスセンター職員意見・情報交換研修会
12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 全体会議</li> <li>・ 身体拘束廃止研修</li> <li>・ 事故予防研修</li> <li>・ デイ会議</li> <li>・ 行事事業</li> <li>・ 認知症研修</li> </ul>	施設の非常災害時の対応と救急研修
1月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 全体会議</li> <li>・ 身体拘束廃止研修</li> <li>・ 事故予防研修</li> <li>・ デイ会議</li> <li>・ 行事事業</li> <li>・ 認知症研修</li> <li>・ 安全管理研修</li> </ul>	佐賀県労働基準協会 苦情処理研修
2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 全体会議</li> <li>・ 身体拘束廃止研修</li> <li>・ 事故予防研修</li> <li>・ デイ会議</li> <li>・ 行事事業</li> <li>・ 認知症研修</li> <li>・ 虐待防止研修</li> </ul>	佐賀中部広域連合地域密着型サービス事業者研修会
3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 全体会議</li> <li>・ 身体拘束廃止研修</li> <li>・ 事故予防研修</li> <li>・ デイ会議</li> <li>・ 行事事業</li> <li>・ 認知症研修</li> </ul>	地域密着型サービス事業者研修会

※外部研修参加職員は、復命書を提出しデイ会議にて報告を行っています。

## 平成29年度 認知症予防事業（脳いきいき教室）実施報告

1. 期間 平成29年5月12日（金）～平成29年11月10日（金）

各月2回の実施で計12回

2. 参加費 300円/回、送迎代100円（希望者の方のみ）/回

3. 委託料 一人あたり2,300円/回

回数	実施日	内容	場所	参加人数
1	5月14日	開講式	三日月保健福祉センター ゆめりあ	14
2	5月26日	ミニ講話・レクリエーション		13
3	6月9日	調理実習・栄養指導		12
4	6月23日	自家製アロマスプレー作り		13
5	7月14日	絵手紙		13
6	7月28日	芝人形作り（西九州大学の方々）		13
7	8月18日	陶芸教室		9
8	9月8日	太極拳		9
9	9月22日	創作活動		12
10	10月13日	室内でのレクリエーション	ふれあい公園 ドゥイング三日月南側	10
11	10月27日	秋のドライブ（うまかもん市場）	三日月保健福祉センター	9
12	11月10日	終了式・お楽しみ会	ゆめりあ	13

【各月の第2・第4金曜日】

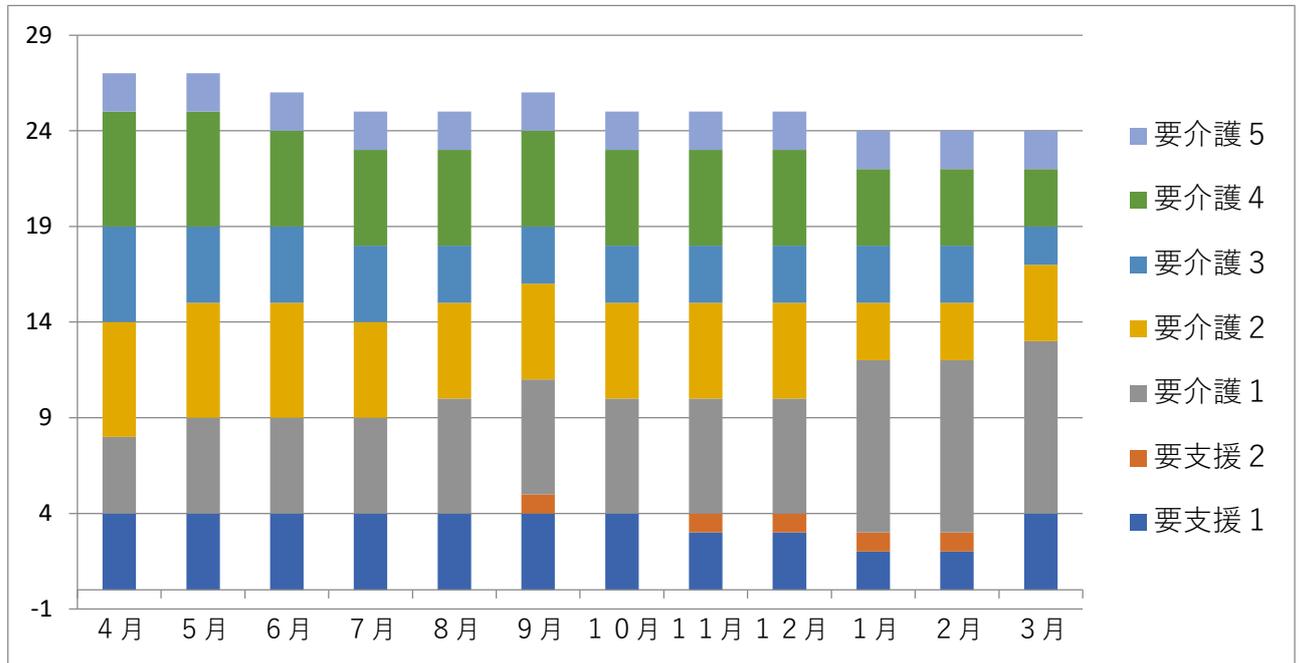
小規模多機能型居宅介護及び  
介護予防小規模多機能型居宅介護

平成29年度

小規模多機能型居宅介護事業所清水園事業報告

社会福祉法人 清水福社会

1. ご利用者の状態 ( 要介護度別及び登録者数 )



1) 年間登録者数・・・304名 (月平均登録者数 25.3名)

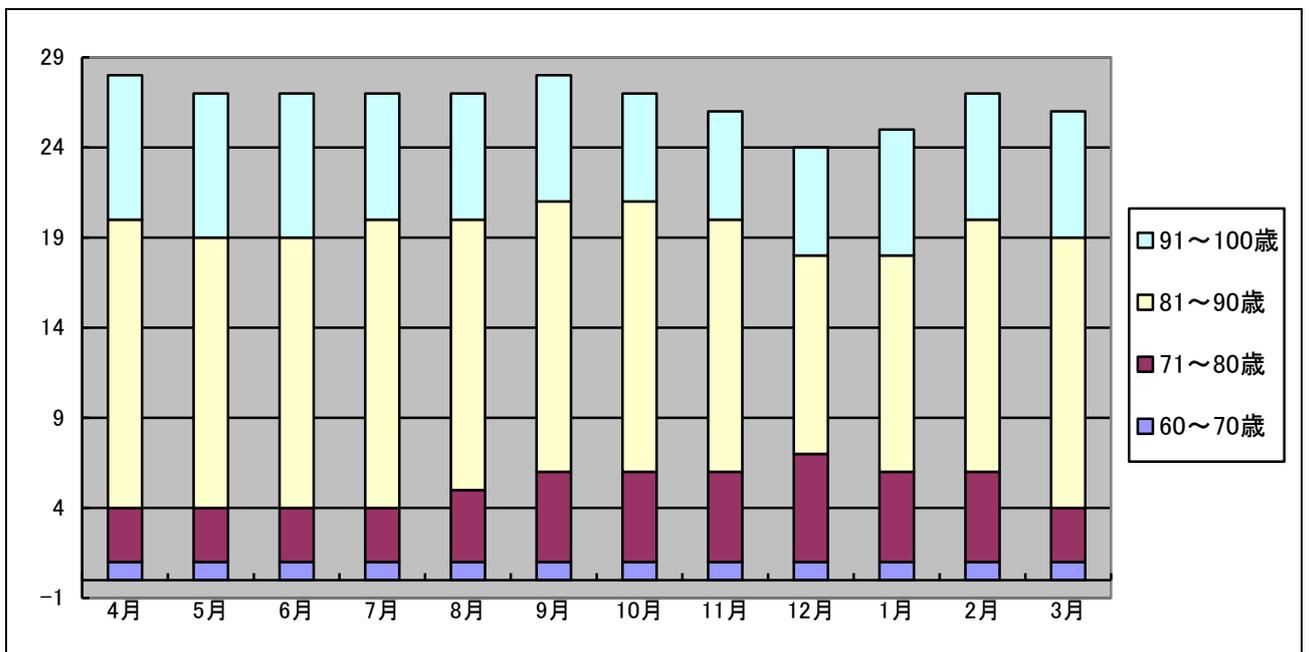
2) 要支援及び要介護者数 (年間及び月平均)

要支援1・・・42名 (月平均 3.5名)	要支援2・・・5名 (月平均 0.4名)
要介護1・・・76名 (月平均 6.3名)	要介護2・・・58名 (月平均 4.8名)
要介護3・・・40名 (月平均 3.3名)	要介護4・・・58名 (月平均 4.8名)
要介護5・・・24名 (月平均 2.0名)	

3) 月別登録者数

H29年4月	・・・	27名
5月	・・・	27名
6月	・・・	26名
7月	・・・	25名
8月	・・・	25名
9月	・・・	26名
10月	・・・	25名
11月	・・・	25名
12月	・・・	25名
H30年1月	・・・	24名
2月	・・・	24名
3月	・・・	25名

## 2. ご利用者の状態 (年齢構成)



### 1) 登録者の最高年齢及び最低年齢

(最高年齢)

- 男性 : 98歳
- 女性 : 99歳

(最低年齢)

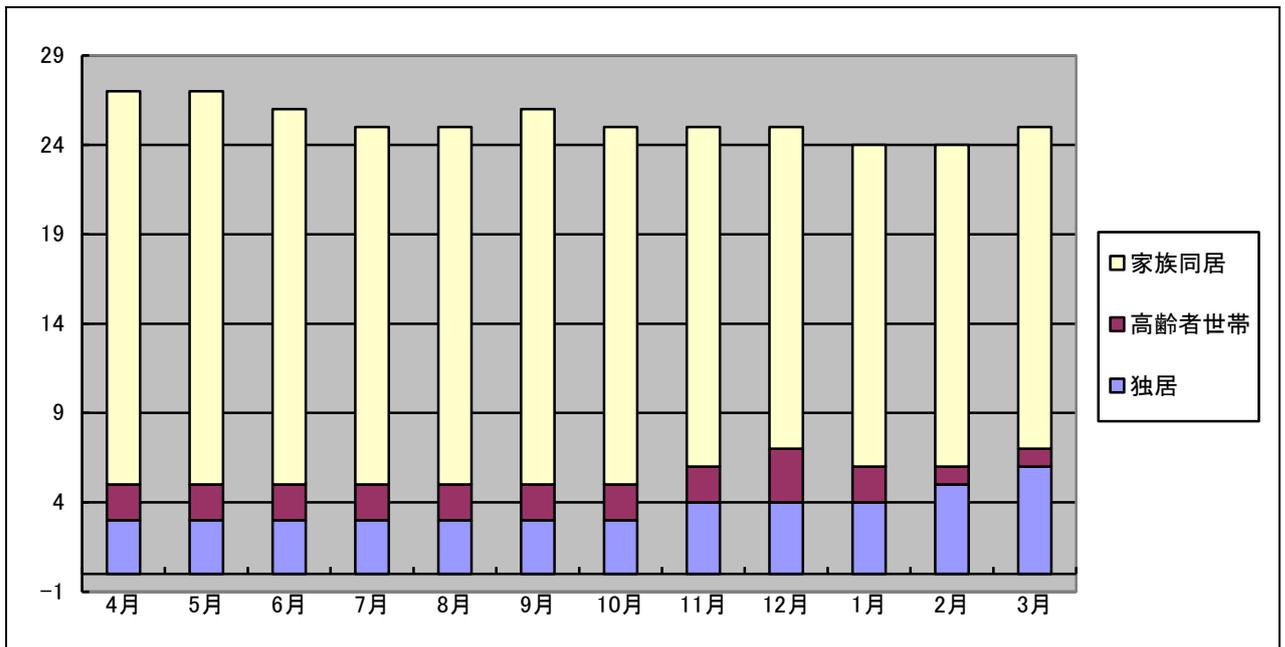
- 男性 : 77歳
- 女性 : 69歳

### 2) 月別年齢平均

H29年4月	・・・	87.0歳
5月	・・・	87.3歳
6月	・・・	87.5歳
7月	・・・	87.8歳
8月	・・・	87.9歳
9月	・・・	87.8歳
10月	・・・	87.6歳
11月	・・・	87.2歳
12月	・・・	87.4歳
H30年1月	・・・	84.0歳
2月	・・・	87.4歳
3月	・・・	87.6歳

### 3) 年間平均年齢 ・・・ 87.5歳

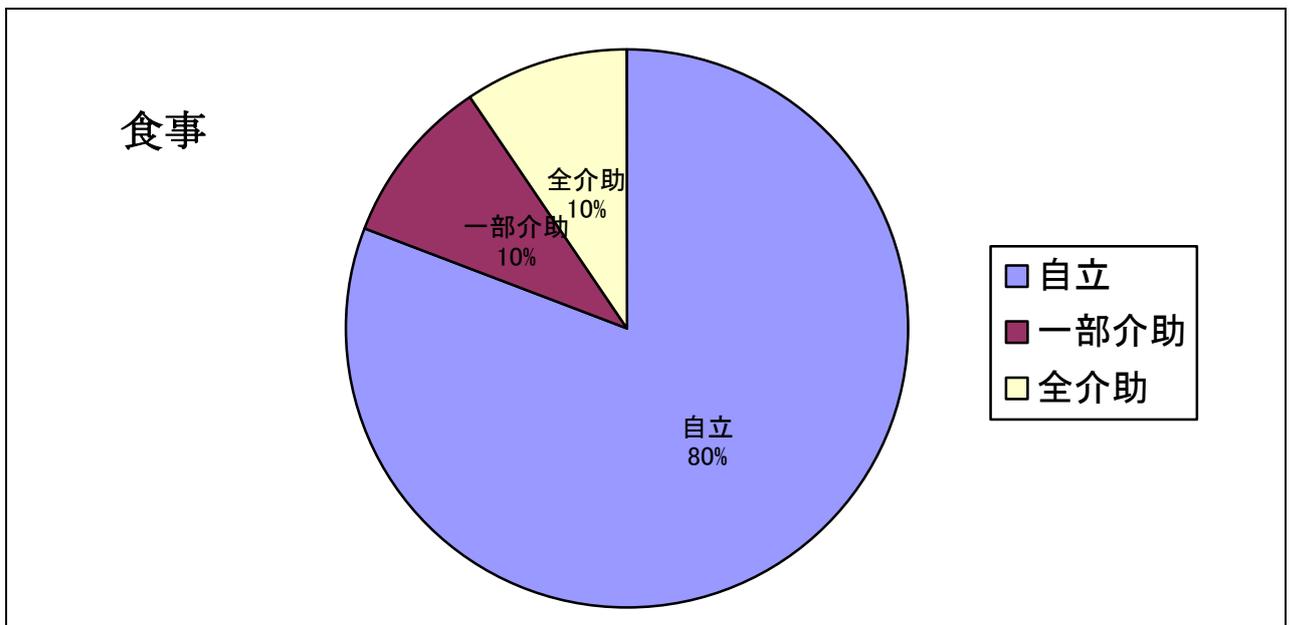
### 3. ご利用者の状況 (世帯構成等)

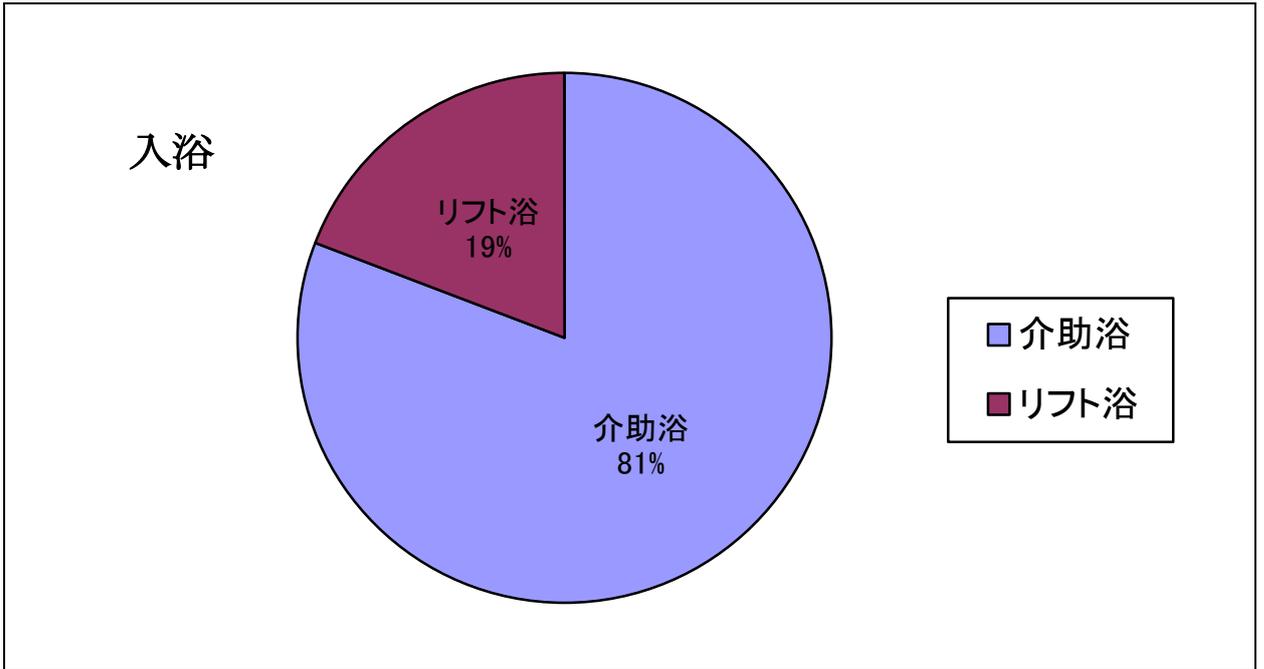


#### 1) 世帯構成別件数 (年間及び月平均)

- 独居高齢者 . . . 44 件 (年間件数)                      3.6 件 (月平均)
- 高齢者世帯 . . . 23 件 (年間件数)                      1.9 件 (月平均)
- 家族同居 . . . 237 件 (年間件数)                      19.7 件 (月平均)

### 4. ご利用者の ADL 状況 (平成30年 3月末現在)



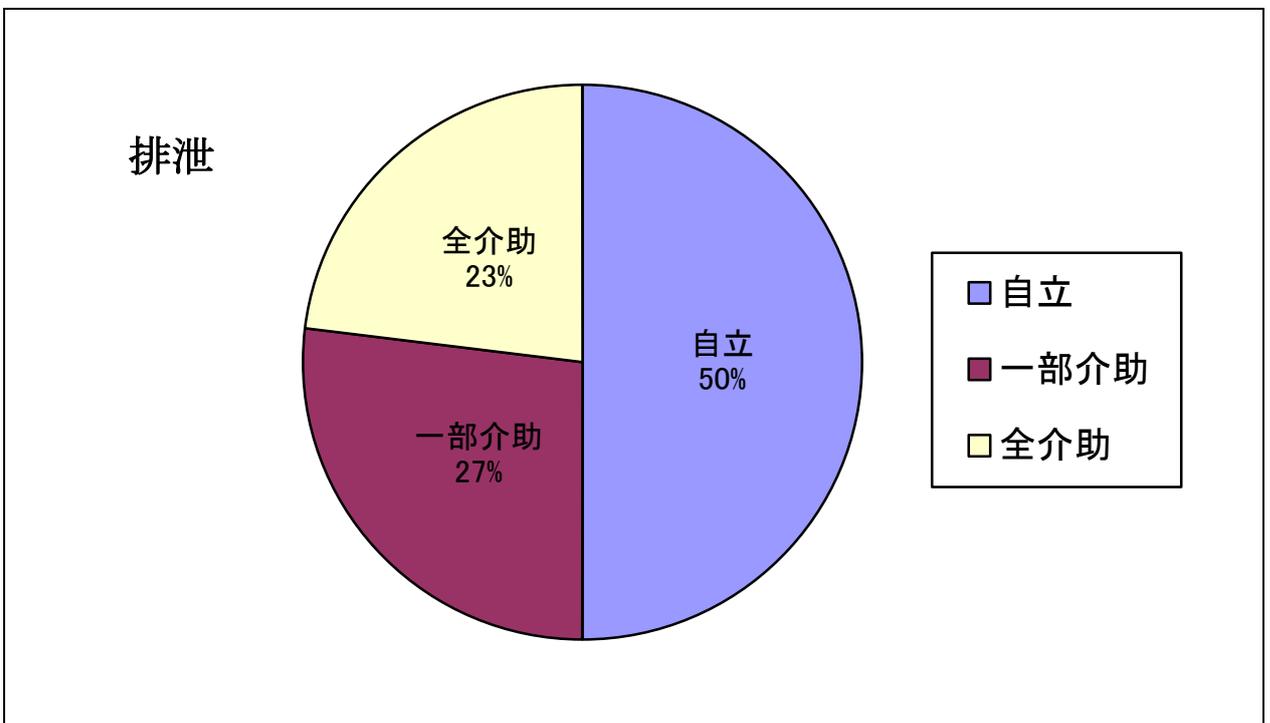


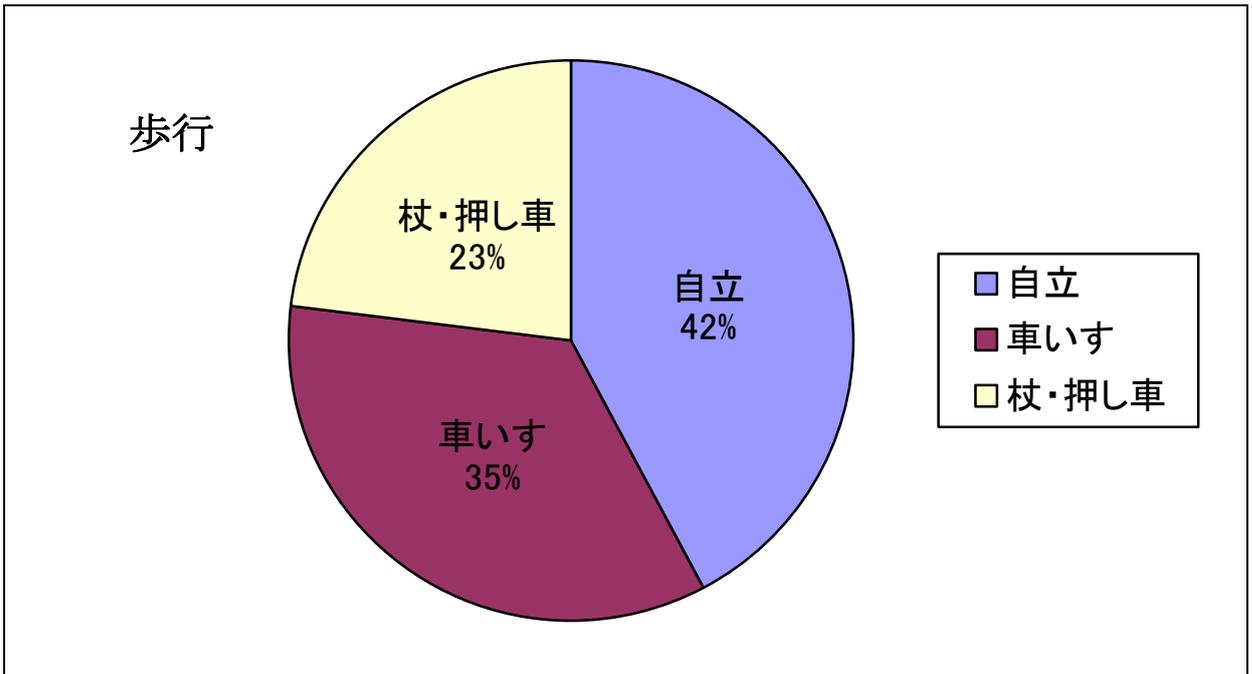
1) 年間入浴件数 . . . .

3695 名 (延べ)

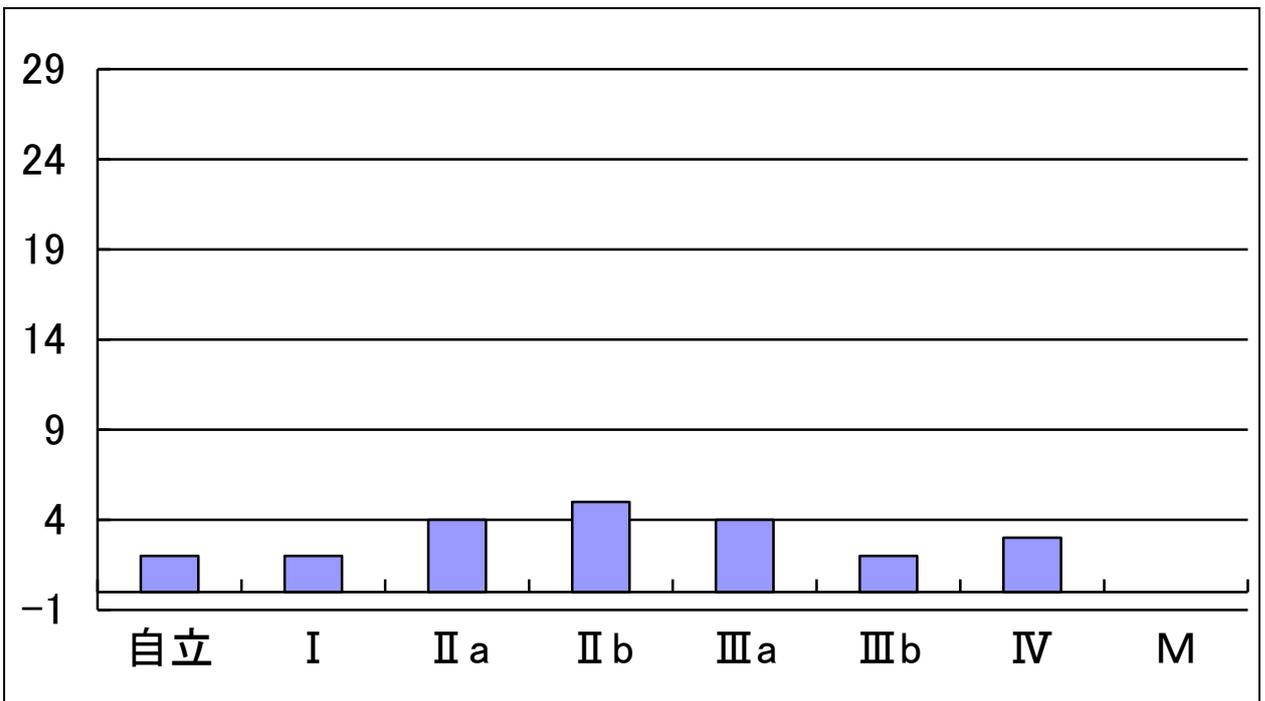
10.9 名 (一日平均)

※ 一人のご利用者に対し、概ね2日に1回は入浴の提供を行っています。また、希望時等においては随時入浴を行っています。





5. 認知症高齢者の日常生活自立度 (平成30年 3月末現在)



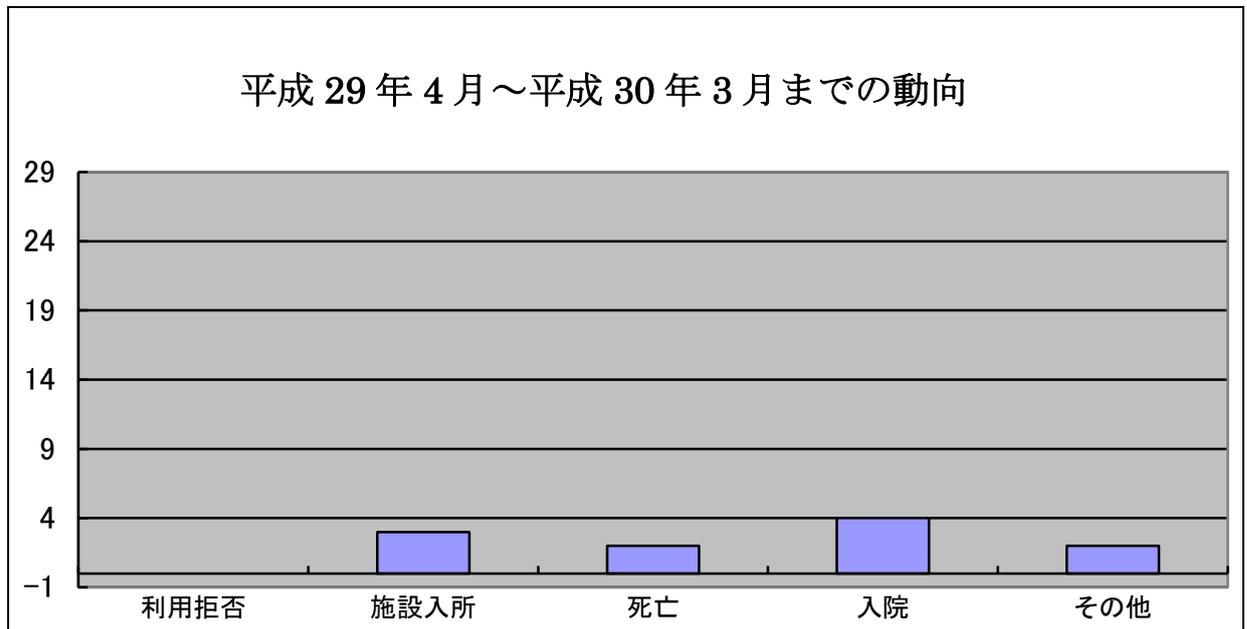
※ 判定については、医師が記載する主治医意見書を参照いたしております。

1) 認知症の高齢者の日常生活自立度 (区分別人数)

自立 (2名)、I (2名)、II a (4名)、II b (5名)、III a (4名)、III b (2名)、IV (3名)、M (0名)

2) 登録者全体の認知症の高齢者割合 . . . 91パーセント

## 6. ご利用者動向



※ 入院については、入院期間が1か月以上となると登録解除となります。  
また、入院期間が短期間であってもご家族及びご利用者の意向で登録解除となることもあっております。

### 1) ご利用者動向内訳

- 利用拒否 …… ( 0 件)
- 施設入所 …… ( 3 件)
  - ※ グループホーム等への入居
- 死亡 …… ( 2 件)
- 入院 …… ( 4 件)
- その他 …… ( 2 件)
  - ※ 他の介護保険サービスへの利用移行

## 7. 介護支援状況

「笑顔・和・思いやりを持って社会に貢献します」の理念のもと、小規模多機能型居宅介護従業者はご利用者が介護が必要となっても住み慣れた自宅や地域での生活をできるだけ長く継続されるように、ご利用者及びご家族の気持ちに向き合い、寄り添い、小規模で家庭的な環境の中で地域住民との交流のもとで自立を支援しています。

## ① 「通い」サービス

ご利用者が有する能力に応じ、自立した日常生活を送れるよう、家庭的な環境や地域住民との交流のもと居宅サービス計画書及び小規模多機能型居宅介護計画書に基づき食事や入浴、排泄等の日常生活上の世話及び機能訓練を行っています。

○「通い」利用延べ人数（平成29年4月～平成30年3月）

4,867名（月平均 405.5名）

また、ご家族等の都合や帰宅時間に合わせて、提供時間を延長し、送迎や夕食までの提供を行っております。

○提供時間延長延べ人数（平成29年4月～平成30年3月）

1,650名（月平均 137.5名）

### 一 食事

管理栄養士が立てる献立により、栄養、利用者の身体的状況、口腔機能や嚥下機能及び嗜好を考慮した食事の提供、交流を深める機会の場合として雰囲気作りを行っております。

### 二 入浴

ご利用者の健康状態、皮膚の観察等により、常にご利用者の心身の把握に努め、状態・状況等に応じた入浴を行い、また浴室内の事故防止に努めるとともに、プライバシーに十分配慮したサービス提供を実施しております。

### 三 排泄

本人の意思及び人格を尊重し、精神的な負担をかけないようにプライバシーの配慮や身体的状況に応じた介護を行っております。

### 四 機能訓練

日常生活における身体的機能の維持・向上のため、居宅サービス計画書及び小規模多機能型居宅介護計画書に基づき個々の状況に応じた機能訓練を行っています。

### 五 レクリエーション及び行事等

ご利用者一人ひとりが希望に応じ利用者が楽しめる環境作りを行い、季節に応じた行事やドライブ等、生きがい活動を施設内外で実施しています。

## ② 「訪問」サービス

「通い」と同じスタッフがご自宅へ訪問し、馴染みの関係の中で家事援助や身体介助及び見守り等を行い、ご利用者及びご家族の安心の提供に努め、一日の流れがスムーズに流れるように、手助けが必要な場面にあわせて適時支援を行っています。

○「訪問」利用延べ人数（平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月）

703名（月平均 58.5名）

### 一 基本サービス

ご利用者の状態の変化等によって、急に通えなくなった際に、スタッフが自宅に赴き安否の確認（バイタル等の測定）や一緒に時間を過ごすなどの対応を行っています。

### 二 身体介護

排泄交換や衣類交換等の介助をご利用者及びご家族の希望に応じ適時適切に行っています。（食事介助、排泄交換、衣類交換、受診付添、入浴介助、起床、就寝介助等）

### 三 生活介助

調理や洗濯、掃除、買物等の家事援助のほか、相談援助等を行い、ご利用者が安心して快適に生活ができるようにしています。

## ③ 「宿泊」サービス

「通い」と同じ場所・同じスタッフが対応することで、ご利用者に安心や安全を提供し、またその家族に対しても身体のリフレッシュや精神的負担の軽減が図れるよう支援しています。

○「宿泊」利用延べ人数（平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月）

1,217名（月平均 101.4名）

### 一 宿泊室

個室の提供で、ご利用者の人格を尊重しプライバシーにも配慮した対応を行っています。

### 二 緊急時対応

ご利用者の状態の変化やご家族の急用等により、宿泊サービスが必要な状態になった場合には、柔軟に宿泊サービスが行えるよう努めています。

○平成 29 年 7 月 3 日（日）台風 3 号接近に伴い、独居高齢者（要介護 4）

について、緊急避難的に「宿泊」サービスを利用して頂いています。

○平成30年2月5日（月）積雪により、独居高齢者（要介護4）について、緊急避難的に「宿泊」サービスを利用して頂いています。

#### ④ 「通い」「訪問」「宿泊」サービス共通

ご家族をはじめ、医療・福祉の関係機関との連携を密にして、ご自宅での健康管理を的確に把握し、来園時においては、感染症等の予防として手指消毒、うがいの励行に努めました。インフルエンザ流行時期については勉強会の開催や予防策の徹底を行っております。

また、バイタルチェック（体温、血圧、脈拍）により、全身状態の観察を行い、ご利用中の緊急時に備え、協力医療機関や主治医、ご家族との連携体制を図っています。

#### ⑤ 運営推進会議

2か月に1回、事業実績の報告及び活動内容報告を行い、小規模多機能に對しての意見を求め、事業の向上に努めています。

※平成29年度「地域密着連携運営推進会議」実績

○実施回数・・・6回（4月、6月、8月、10月、12月、2月）

○参加人数・・・63名（延べ）

参加平均人数・・・10.5名

（メンバー構成）

- ① ご家族代表
- ② ボランティア代表
- ③ 老人クラブ代表
- ④ 民生委員代表
- ⑤ 区長（地域住民代表）
- ⑥ 小城市役所高齢福祉課
- ⑦ 小城市北部地域包括支援センター（おたっしや本舗小城北）
- ⑧ 小規模多機能型居宅介護従事者

## 「通い」サービス利用時プログラム一例

8 : 3 0 ~ 送迎

※ 送迎についてはご利用者やご家族の希望等に応じ、早い時間帯や送迎を遅らせるなどの対応を柔軟に行っています。

9 : 3 0 ~ バイタルチェック（体温、脈拍、血圧）

9 : 5 0 ~ 入浴

1 2 : 0 0 ~ 昼食

1 3 : 0 0 ~ ご利用者休憩（昼寝等）

※ ご利用者によっては、随時横になって頂くなど、負担とならない対応を行っています。

1 4 : 0 0 ~ レクリエーション、行事等

※ 創作活動、ドライブ、おやつ作り、機能訓練（体操、パーキンソン体操等）  
書道、音楽、園外散歩

1 5 : 0 0 ~ おやつ

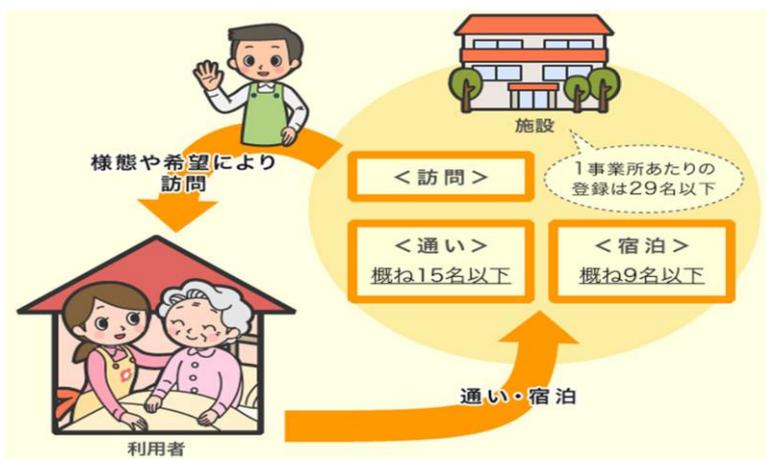
※ ご利用者の嗜好や嚥下機能に応じ、おやつの形態や内容の変更も行っております。またご利用者と一緒におやつ作りも実施致しております。

1 6 : 0 0 ~ 送迎

※ ご家族の就労等の都合やご利用者の状況及び状態に応じ、サービス提供時間の延長や夕食後の送迎等を行い、ご家族やご利用者にも安心してご利用して頂けるよう対応や検討を行っております。

## 小規模多機能型居宅介護とは

小規模多機能型居宅介護は、通いを中心として、利用者の様態や希望に応じて、随時訪問や宿泊を組み合わせるサービスを提供することにより、利用者の居宅における生活の継続を支援するものです。



※イメージ図

## 定員等

登録定員	29名
通い定員	18名
宿泊定員	5名

※平成27年度介護保険制度改正により、登録定員25名以下から29名以下へ通い定員15名以下から18名以下へ引き上げられました。

## 介護報酬関係

登録制による月額包括報酬であり、利用者は要介護状態に応じて登録した月の登録費（利用者の負担割合に応じた割合）の支払を行います。

## 人員配置 ※省令基準に準ずる職員配置

正規職員 7名

（係長兼管理者兼計画作成担当者1名、看護師1名、介護職員5名）

嘱託職員 2名（介護職員）

パート職員 7名（介護職員）

夜勤専門パート職員 1名（介護職員）

以上 17名

平成 29 年度 小規模多機能事業所清水園 研修実施報告  
(研修を行うにあたっての方針)

- |   |                                          |
|---|------------------------------------------|
| ① | ・・・認知症を理解 (BPSD 発生メカニズム) し適切な認知症介護を実践する。 |
| ② | ・・・介護保険改定に伴い法令を理解・遵守し適切な介護サービスの提供に努める。   |
| ③ | ・・・最新の介護、看護技術を習得しサービスの質の向上に努める。          |

(計画)

	事業所研修		法人研修	外部研修
	個人研修	集団研修		
4 月	高齢者安心ネットワーク小城北 (居宅介護支援事業所部会)	昨年度事例報告 (ヒヤリハット) 本年度行事計画 本年度勉強会について	新任職員研修会 (各担当割り振り)	
5 月	高齢者安心ネットワーク小城北 (居宅介護支援事業所部会)	利用者カンファレンス		
6 月		熱中症について 食中毒について		感染症対策研修会 中堅職員研修会
7 月	介護保険等法令関係確認 (他職員への資料配布) 高齢者安心ネットワーク小城北	集団指導資料を用いた内容確認 及び周知徹底	感染症研修会 (外部講師：富田薬品)	佐賀中部広域連合主催集団指導 緊急時の介護研修会 新任職員研修会
8 月		利用者カンファレンス		指導的職員研修 認知症介護基礎研修 看護職員研修
9 月	高齢者安心ネットワーク小城北 (多職種事例検討会)	利用者カンファレンス		九社連 九州大会 実務者研修
10 月		インフルエンザ予防について		県老福協実践発表研修会
11 月	高齢者安心ネットワーク小城北 (多職種事例検討会)	ノロウイルス予防について		高齢者虐待・身体拘束研修
12 月		利用者カンファレンス		感染症予防研修会 認知症ケア研修 指導的フォローアップ研修
1 月	高齢者安心ネットワーク小城北 (多職種事例検討会)	利用者カンファレンス		県老協認知症研修会 中部広域ケアマネ研修会
2 月		1 年の振り返り 認知症高齢者の理解について		高齢者虐待 (初任者研修) 高齢者虐待 (リーダー研修) 中部広域住宅改修研修会
3 月	高齢者安心ネットワーク小城北 (多職種事例検討会)	来年度分担決め		計画作成担当者研修

(勤務体制の確保)

事業所研修	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 勤務表を作成する際に、できる限り全員参加できるよう配慮する。</li> <li>・ 全員参加できない場合は、記録者が欠席者に伝達を行うか、営業時間外に研修時間を設定 (時間外勤務対応) する。</li> </ul>
法人研修	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 参加予定者は上記のとおりであり、勤務表を作成する際に配慮する。</li> </ul>
外部研修	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1 つの研修につき参加者は 1 名とし、勤務表を作成する際に配慮する。</li> </ul>

小規模多機能型居宅介護事業所清水園 平成29年度 行事報告

月	内容
4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お花見（清水園園庭）</li> <li>・ドライブ（つつじ見学、みかえりの滝見学、チューリップ畑見学、川上峡鯉のぼり見学）</li> </ul>
5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ドライブ（芝桜見学、川上峡鯉のぼり見学、フジ見学）</li> <li>・おやつ作り</li> </ul>
6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ドライブ（大和方面、芦刈方面、多久方面、小城周辺）</li> <li>・誕生会</li> </ul>
7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ドライブ（牛津方面、巖木方面、展示・絵画見学）</li> <li>・七夕会（飾り付け等）</li> <li>・誕生会</li> <li>・祇園祭見学（地域行事参加）</li> </ul>
8月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ドライブ（小城周辺）</li> <li>・誕生会</li> </ul>
9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・敬老祝賀会</li> <li>・ドライブ（ひまわり見学、彼岸花見学、見帰りの滝見学、</li> <li>・誕生会</li> <li>・石体まつり（地域行事参加）</li> </ul>
10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ドライブ（彼岸花見学、コスモス見学、佐賀方面）</li> <li>・誕生会</li> </ul>
11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ドライブ（シチメンソウ見学、大和方面、多久方面、紅葉見学）</li> <li>・誕生会</li> <li>・羊羹まつり（地域行事参加）</li> </ul>
12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クリスマス会</li> <li>・門松作り ・餅つき</li> <li>・ドライブ（シチメンソウ見学）</li> <li>・おやつ作り（ケーキ作り）</li> </ul>
1月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・初詣（須賀神社）</li> </ul>
2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・節分豆まき</li> <li>・ドライブ（梅林見学、菜の花見学）</li> </ul>
3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ひな祭り</li> <li>・ドライブ（雛祭り見学、牛尾梅林見学）</li> </ul>

## 平成 29 年度 事業報告書

ホームヘルプチームサービス

定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所

夜間対応型訪問介護事業所

障害福祉サービス

社会福祉法人 清水福祉会

## 1 訪問介護（第1号訪問事業）事業

・サービスを行う上で、利用者の残存機能を活かし、在宅生活が継続出来るよう、利用者自身で行える動作の継続を見守り、同時に多職種との連携を図り安全確保のための提案や検討を行ってきた。

その結果、利用者によっては自立への努力がみられるようになったが、「自立支援」に対し、利用者や家族の理解を得ることは困難であった。

・平成30年2月をもって、要支援者へのサービスはすべての利用者に対し、介護予防訪問介護相当サービスへ移行した。

・平成29年度の新規登録者数は要介護者26名、要支援者13名と同敷地内の有料施設への入居者が中心であり、入所・他の有料施設への入居、及び死亡等により契約解除となり、3月末現在要介護者・要支援者合わせて54名に対してサービス提供を行っている。

## 2 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業

・小城市を中心とする各居宅介護支援事業所や病院の地域連携室等を訪問し、在宅生活を支える有効なサービスであることの説明やリーフレットの配布を行った。

・利用者の安定した在宅生活の継続が出来るよう、利用者の体調変化に迅速に対応するため、スタッフ間での連携及び情報の共有を携帯メールで行い、家族や関係事業所への早急な連絡をとることで、利用者の在宅生活の安定を支えることができている。

29年度の新規登録者数は4名であったが、ターミナルケア等により短期間の利用となり、3月末現在8名の利用者に対してサービス提供を行っている。

## 3 夜間対応型訪問介護事業

・20時から8時までの夜間帯・深夜帯にサービス提供を行う事業であるが、平成29年度の利用登録者はなかった。

## 4 障害福祉サービス

29年度登録者 5名

・利用者一人一人の障害の程度を理解し、利用者の機能を活用しながら、自立に向けてサービス提供を行うが、2名の利用者は家庭の事情で余儀なく入所とされている。

・受診時の誘導を行うことで、自身での健康管理や服薬管理が継続でき、医療や薬剤師との連携を図り、安心して在宅生活を送れるよう支援を行った。

## 5 訪問介護事業所職員配置

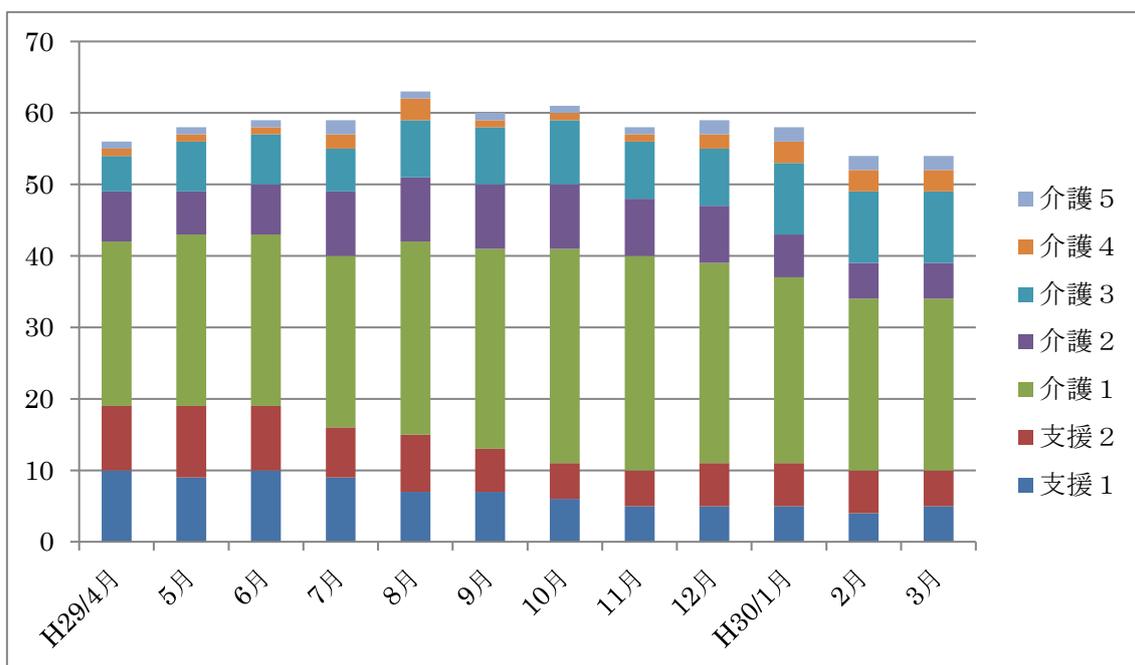
- ・ 正規職員 3名  
(係長1名、介護職員2名兼任サービス提供責任者2名)
- ・ パート登録ヘルパー 4名
- ・ 嘱託職員 1名



定期巡回サービスイメージ図

**\*訪問介護（予防給付）介護度内識別利用者数**

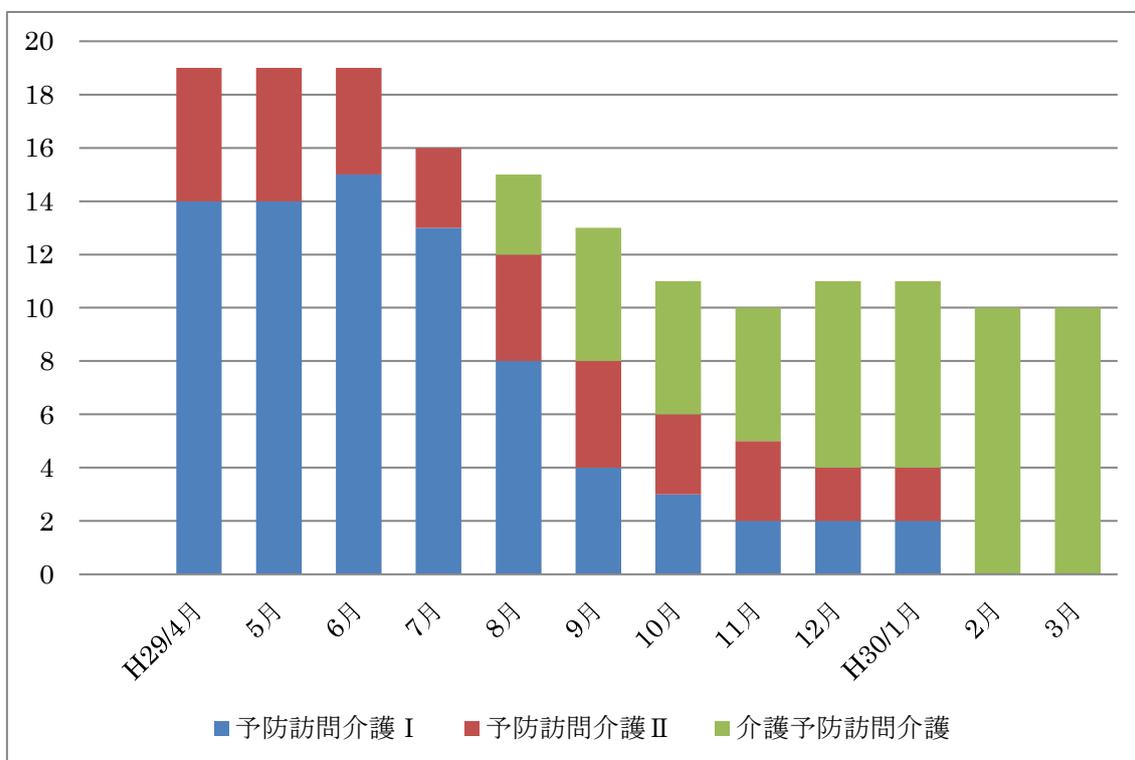
	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	総利用者数
H29/4月	10	9	23	7	5	1	1	56名
5月	9	10	24	6	7	1	1	58名
6月	10	9	24	7	7	1	1	59名
7月	9	7	24	9	6	2	2	59名
8月	7	8	27	9	8	3	1	63名
9月	7	6	28	9	8	1	1	60名
10月	6	5	30	9	9	1	1	61名
11月	5	5	30	8	8	1	1	58名
12月	5	6	28	8	8	2	2	59名
H30/1月	5	6	26	6	10	3	2	58名
2月	4	6	24	5	10	3	2	54名
3月	5	5	24	5	10	3	2	54名
合計	82名	82名	312名	88名	96名	22名	17名	699名



・利用者の9割程度は要介護1～3の介護認定を受けられた方であり、有料施設の入居者へのサービス提供は全体の8割程度となっている。

訪問介護<総合事業>サービス内識別利用者数

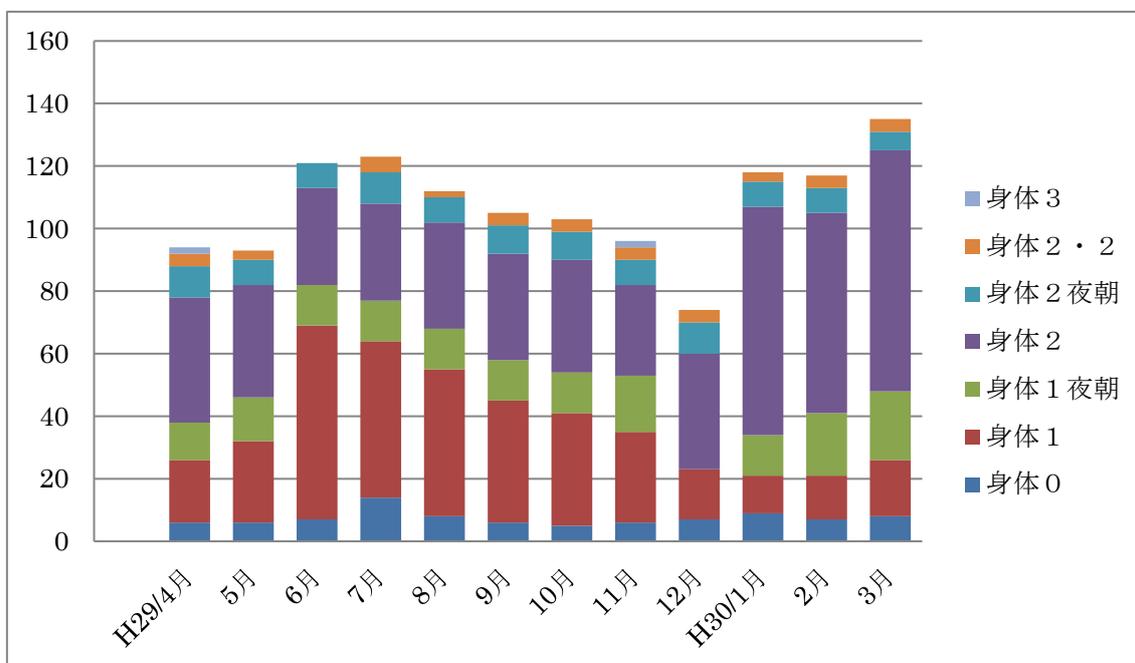
	予防訪問介護Ⅰ (週1回利用)	予防訪問介護Ⅱ (週2回利用)	介護予防訪問介護 相当サービス	総利用者数
H29/4月	14	5	0	19名
5月	14	5	0	19名
6月	15	4	0	19名
7月	13	3	0	16名
8月	8	4	3	15名
9月	4	4	5	13名
10月	3	3	5	11名
11月	2	3	5	10名
12月	2	2	7	11名
H30/1月	2	2	7	11名
2月	0	0	10	10名
3月	0	0	10	10名
合計	77名	35名	52名	164名



・ 予防給付では各利用者の更新に伴い、介護予防訪問介護相当サービスへ移行し、平成 30 年 2 月をもって全員の移行が終了している。

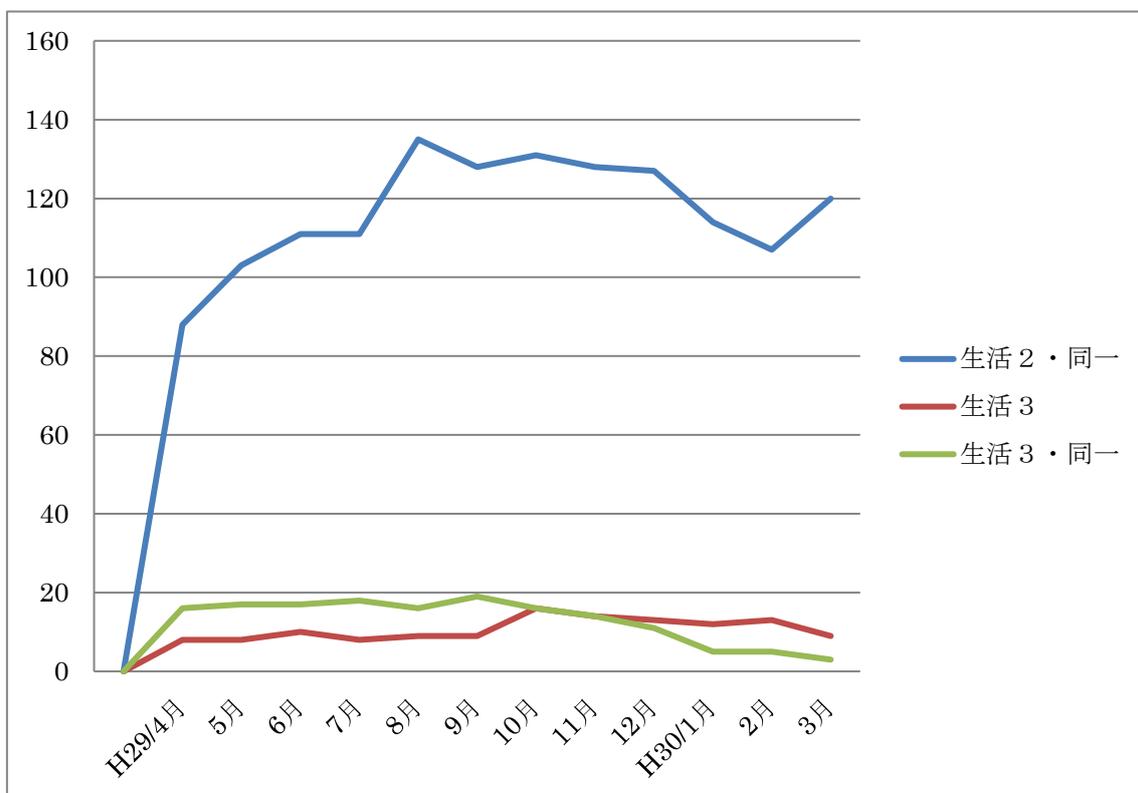
訪問介護<介護給付>サービス内訳別利用回数

身体介護	身体0	身体1 (30分未 満)	身体1夜朝 (30分未 満夜間早 朝)	身体2 (60分 未満)	身体2夜朝 (60分未 満夜間早 朝)	身体2・2 (60分未 満2人)	身体3 (90分 未満)
H29/4月	6	20	12	40	10	4	2
5月	6	26	14	36	8	3	0
6月	7	62	13	31	8	0	0
7月	14	50	13	31	10	5	0
8月	8	47	13	34	8	2	0
9月	6	39	13	34	9	4	0
10月	5	36	13	36	9	4	0
11月	6	29	18	29	8	4	2
12月	7	16	0	37	10	4	0
H30/1月	9	12	13	73	8	3	0
2月	7	14	20	64	8	4	0
3月	8	18	22	77	6	4	0
合 計	89回	369回	164回	522回	102回	41回	4回



・サービス提供を必要とされる内容は、在宅での日中の入浴・排泄等の介助が多く、続いて有料施設の早朝の起床介助・食事介助等であった。

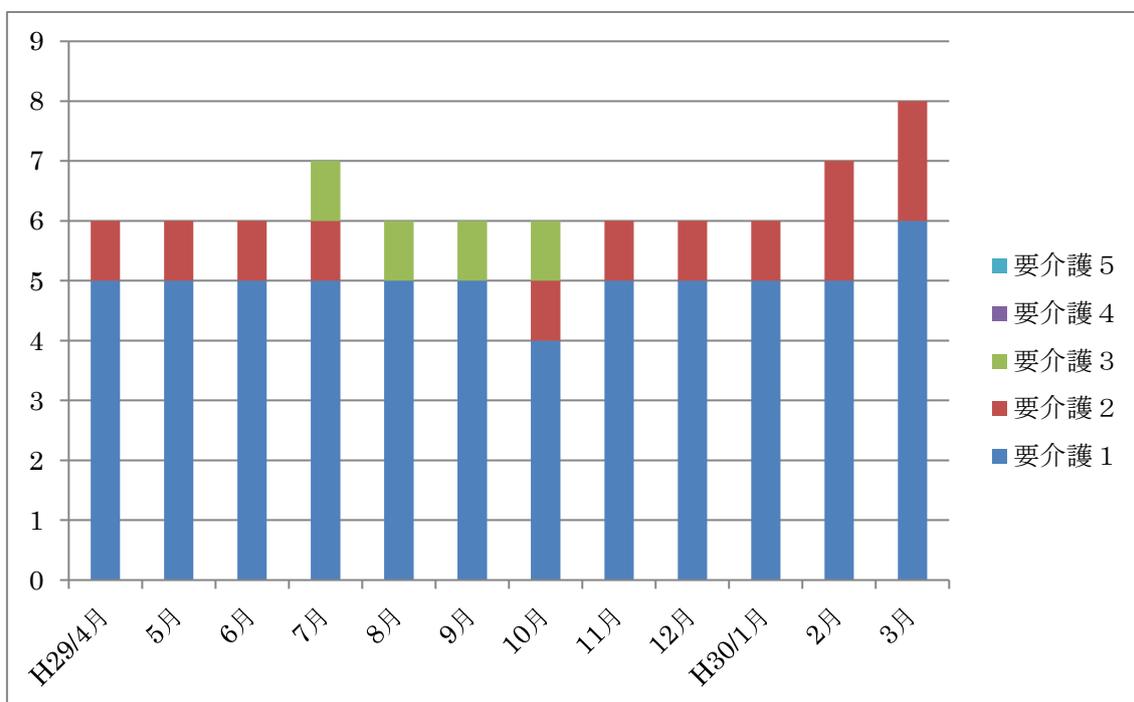
生活援助	生活 2・同一 (45分未満・同敷地)	生活 3 (45分以上)	生活 3・同一 (45分以上・同敷地)
H29/4月	88	8	16
5月	103	8	17
6月	111	10	17
7月	111	8	18
8月	135	9	16
9月	128	9	19
10月	131	16	16
11月	128	14	14
12月	127	13	11
H30/1月	114	12	5
2月	107	13	5
3月	120	9	3
合 計	1, 4 0 3回	1 2 9回	1 5 7回



・週 1 回程度の清掃を希望される、同一敷地内の有料施設に居住されている利用者が中心であった。

**\* 定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービス 介護度内識別利用者数**

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	総利用者数
H29/4月	5	1	0	0	0	6名
5月	5	1	0	0	0	6名
6月	5	1	0	0	0	6名
7月	5	1	1	0	0	7名
8月	5	0	1	0	0	6名
9月	5	0	1	0	0	6名
10月	4	1	1	0	0	6名
11月	5	1	0	0	0	6名
12月	5	1	0	0	0	6名
H30/1月	5	1	0	0	0	6名
2月	5	2	0	0	0	7名
3月	6	2	0	0	0	8名
合計	60名	12名	4名	0名	0名	76名



・利用者の介護度は軽度の方がほぼ占めており、ターミナルケアで在宅へ帰られる間に利用されるケースが多かった。

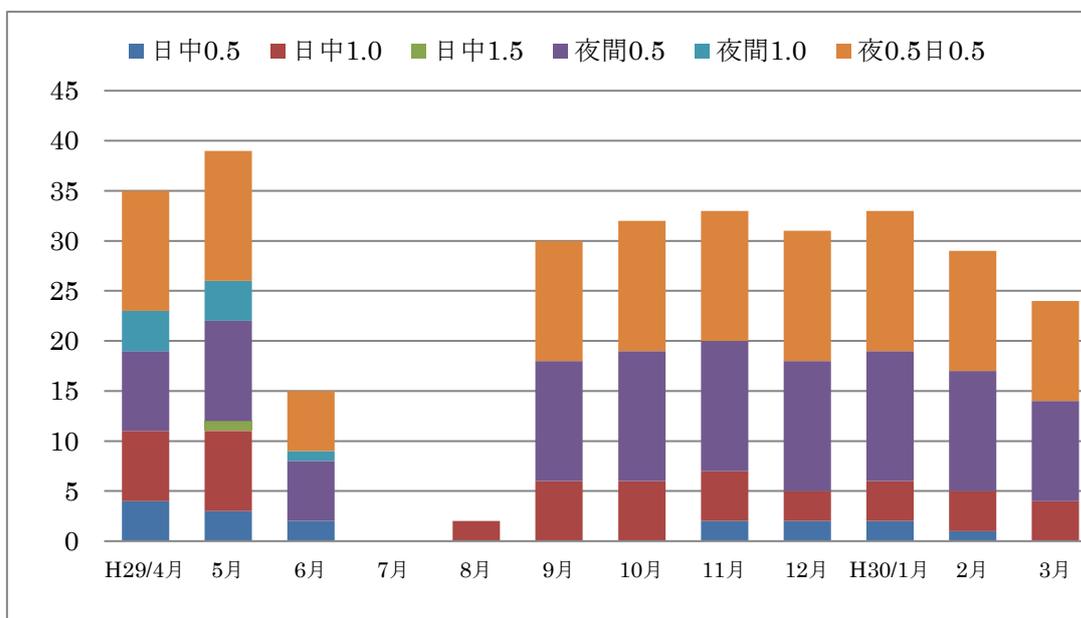
**\* 夜間対応型訪問介護サービス**

・平成 29 年度 登録利用者なし。

\*障害福祉サービス <居宅介護>

居宅介護サービス内訳別利用回数

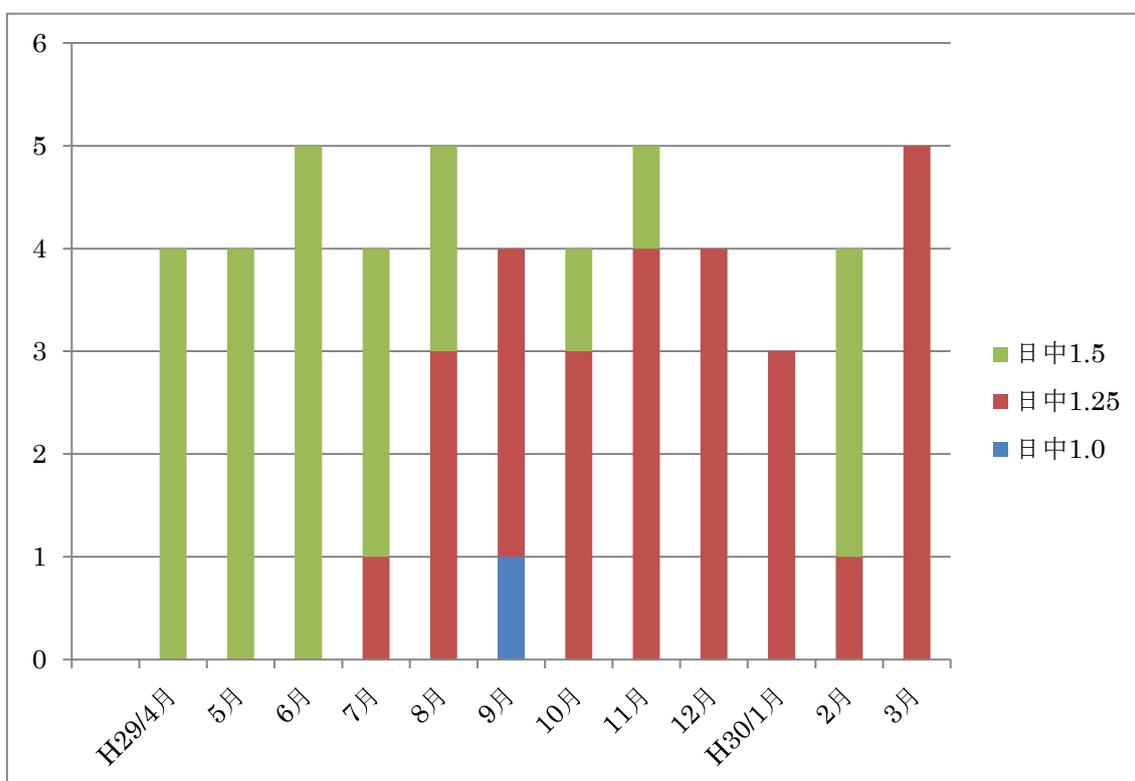
身体介護	日中 0.5	日中 1.0	日中 1.5	夜間 0.5	夜間 1.0	夜 0.5 日 0.5	
H29/4月	4	7	0	8	4	12	
5月	3	8	1	10	4	13	
6月	2	0	0	6	1	6	
7月	0	0	0	0	0	0	
8月	0	2	0	0	0	0	
9月	0	6	0	12	0	12	
10月	0	6	0	13	0	13	
11月	2	5	0	13	0	13	
12月	2	3	0	13	0	13	
H30/1月	2	4	0	13	0	14	
2月	1	4	0	12	0	12	
3月	0	4	0	10	0	10	
合 計	16回	47回	1回	110回	9回	118回	



・5名の登録者の内、身体介護のサービス提供は4名、家事援助のサービス提供は1名の利用者である。

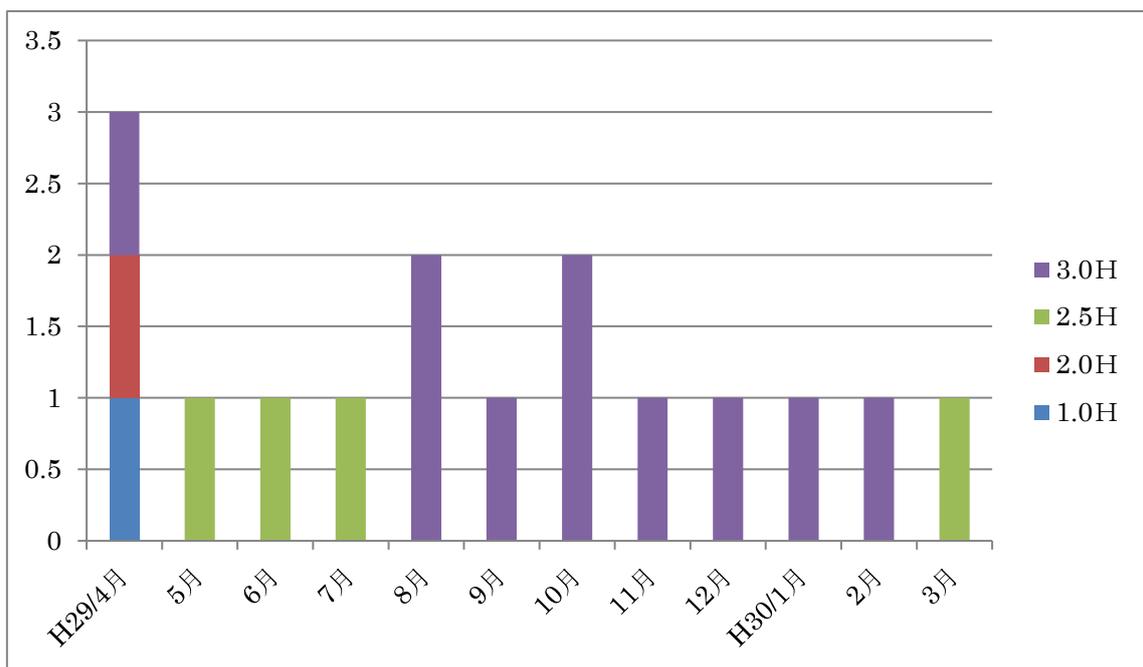
家庭の事情により、3月末までに2名の方が入所されている。

生活援助	日中 1.0 (60分未満)	日中 1.25 (75分未満)	日中 1.5 (90分未満)	
H29/4月	0	0	4	
5月	0	0	4	
6月	0	0	5	
7月	0	1	3	
8月	0	3	2	
9月	1	3	0	
10月	0	3	1	
11月	0	4	1	
12月	0	4	0	
H30/1月	0	3	0	
2月	0	1	3	
3月	0	5	0	
合 計	1回	27回	23回	



・1名の利用者であり、日常生活訓練のため、通所の生活介護を受けておられ、週1回利用。独居であり掃除と買い物で利用される。

通院	1.0H	2.0H	2.5H	3.0H
H29/4月	1	1	0	1
5月	0	0	1	0
6月	0	0	1	0
7月	0	0	1	0
8月	0	0	0	2
9月	0	0	0	1
10月	0	0	0	2
11月	0	0	0	1
12月	0	0	0	1
H30/1月	0	0	0	1
2月	0	0	0	1
3月	0	0	1	0
合計	1回	1回	4回	10回



・視覚障害がある2名の利用者。全盲であるため眼科・内科等の受診時に誘導を行う。1名の利用者は、3月末に家庭の事情により入所された。